

食品リサイクル法に基づく「基準発生原単位(業種別)」及び「再生利用等実施率目標値(業種別)」 を達成した事業者(平成26年度・目次)

本事業者一覧について、食品リサイクル法に基づく定期報告(平成26年度分)において、

- ① 表3の食品廃棄物等の発生原単位(業種別)が、主務大臣が告示した業種別において定められている基準発生原単位を下回っていること
- ② 表10の食品循環資源の再生利用等の実施率(業種別)が「食品循環資源の再生利用等の促進に関する基本方針」により設定された食品製造業・食品卸売業・食品小売業・外食事業ごとの再生利用等を実施すべき量に関する目標を達成していること
- ③ 表16の国が公表を行うことについての合意の有無において、「有」と記載いただいていること

の要件を満たした事業者を掲載しています。

(なお、①に基準発生原単位のない事業者は、②及び③の要件を満たした事業者を掲載しています。)

● 食品製造業

・畜産食料品製造業	1	・調味料製造業	22
部分肉・冷凍肉製造業		醤油製造業	
肉加工品製造業		味噌製造業	
牛乳・乳製品製造業		ソース製造業	
その他の畜産食料品製造業		食酢製造業	
・水産食料品製造業	7	その他の調味料製造業	
水産缶詰・瓶詰製造業		・糖類製造業	28
海藻加工業		甘蔗糖製造業	
塩干・塩蔵品製造業		甜菜糖製造業	
水産練製品製造業		砂糖精製業	
冷凍水産物製造業		ぶどう糖・水あめ・異性化糖製造業	
冷凍水産食品製造業		・精穀・製粉業	32
その他の水産食料品製造業		精米・精麦業	
・野菜缶詰・果実缶詰・農産保存食料品製造業	18	小麦粉製造業	
野菜缶詰・果実缶詰・農産保存食料品製造業(野菜漬物を除く)		その他の精穀・製粉業	
野菜漬物製造業		・パン・菓子製造業	36
		パン製造業	
		菓子製造業	
		・動植物油脂製造業	42
		動植物油脂製造業(食用油脂加工業を除く)	
		食用油脂加工業	

食品リサイクル法に基づく「基準発生原単位(業種別)」及び「再生利用等実施率目標値(業種別)」 を達成した事業者(平成26年度・目次)

本事業者一覧について、食品リサイクル法に基づく定期報告(平成26年度分)において、

- ① 表3の食品廃棄物等の発生原単位(業種別)が、主務大臣が告示した業種別において定められている基準発生原単位を下回っていること
- ② 表10の食品循環資源の再生利用等の実施率(業種別)が「食品循環資源の再生利用等の促進に関する基本方針」により設定された食品製造業・食品卸売業・食品小売業・外食事業ごとの再生利用等を実施すべき量に関する目標を達成していること
- ③ 表16の国が公表を行うことについての合意の有無において、「有」と記載いただいていること

の要件を満たした事業者を掲載しています。

(なお、①に基準発生原単位のない事業者は、②及び③の要件を満たした事業者を掲載しています。)

・その他の食料品製造業 44

でん粉製造業
めん類製造業
豆腐・油揚製造業
あん類製造業
冷凍調理食品製造業
そう(惣)菜製造業
すし・弁当・調理パン製造業
レトルト食品製造業
他に分類されない食料品製造業

・清涼飲料製造業 67

清涼飲料製造業(茶、コーヒー、果汁など残さが出るもの)
清涼飲料製造業(その他)

・酒類製造業 70

果実酒製造業
ビール類製造業
清酒製造業
単式蒸留焼酎製造業
蒸留酒・混成酒製造業(単式蒸留焼酎製造業を除く)

・茶・コーヒー製造業(清涼飲料を除く) 78

製茶業
コーヒー製造業

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	畜産食料品製造業 部分肉・冷凍肉製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 全農ライフサポート山形	売上高	12.8	kg/百万円	100.0	
2	イオンフードサプライ株式会社	売上高	15.0	kg/百万円	99.9	
3	株式会社ジャパンフォアグラ	売上高	62.1	kg/百万円	100.0	収集業者との連携を密にするよう努力を行っている。
4	株式会社コープネットフーズ	売上高	118.2	kg/百万円	100.0	
5	日本フードパッカー鹿児島株式会社	製造重量	29.3	kg/t	100.0	歩留向上のための従業員教育
6	琉球協同飼料株式会社 やんばんるミートプラザ	製造量	31.6	kg/t	100.0	
7	滝沢ハム株式会社	製造量	32.2	kg/t	100.0	
8	群馬ミート株式会社	生産数量	39.7	kg/t	100.0	
9	大栄フーズ株式会社	製造量	165.4	kg/t	100.0	
10	宮崎ビーフセンター株式会社	製造数量	170.6	kg/t	97.7	レンダリング量を削減する為に、製品化への取組
11	協同食品株式会社	製造量	177.7	kg/t	100.0	
12	株式会社 福吉食品	製造量	261.5	kg/t	100.0	
13	養老ミート株式会社	製造量	308.9	kg/t	100.0	
14	有限会社 二幸食鳥 松元工場	製造量	463.4	kg/t	98.7	
15	有限会社丸澤 澤田商店	製造量	503.9	kg/t	100.0	
16	ニチロ畜産株式会社	製造量	539.0	kg/t	98.2	工場歩留りの向上、資材発注形体の見直し、分別の強化実施
17	株式会社 丸正フーズ	製造量	638.5	kg/t	100.0	弊社社員に食品廃棄物分別研修を実施
18	株式会社 ヨコオ	製造量	679.1	kg/t	100.0	製造工程中に排出される廃油の分別回収・廃棄
19	日本フードパッカー津軽株式会社	枝肉投入重量	59.2	kg/t	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	畜産食料品製造業 肉加工品製造業

基準再生原単位 113kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	プリマハム株式会社	売上高	5.1	kg/百万円	96.2	
2	株式会社ジャパンフォアグラ	売上高	6.8	kg/百万円	100.0	収集業者との連携を密にするよう努力を行っている。
3	伊藤ハム株式会社	売上高	9.2	kg/百万円	99.9	
4	信州ハム株式会社	売上高	20.0	kg/百万円	100.0	
5	協同食品株式会社	売上高	22.2	kg/百万円	96.8	
6	住商フーズ株式会社	売上高	27.3	kg/百万円	100.0	
7	JA高崎ハム株式会社	売上高	33.5	kg/百万円	100.0	
8	伊藤ハムデイリー株式会社	売上高	35.9	kg/百万円	100.0	
9	日本ハム北海道ファクトリー(株)	売上高	39.0	kg/百万円	99.7	弊社社員にて 月1回 歩留委員会 製品歩留、不良率、今後の対策の確認、また、月1回省エネ委員会にて廃棄物の発生状況を確認
10	株式会社江戸清	売上高	41.4	kg/百万円	100.0	ISO22000認証取得 製品の歩留り向上、食品廃棄物量削減に取り組み。ISO14001認証取得 製品の歩留り向上、食品廃棄物量削減、リサイクル率向上に取り組み。
11	日本食研製造株式会社	売上高	53.4	kg/百万円	100.0	生ごみ処理機の導入
12	南日本ハム株式会社	売上高	64.4	kg/百万円	100.0	
13	株式会社 デリフレッシュフーズ	売上高	65.1	kg/百万円	100.0	工場から出る廃棄物の分別化実施
14	プライムフーズ株式会社	売上高	73.9	kg/百万円	98.9	
15	林兼産業株式会社	売上高	74.6	kg/百万円	99.6	
16	トーテックハム株式会社	売上高	77.1	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	畜産食料品製造業 牛乳・乳製品製造業

基準再生原単位 108kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	南日本酪農協同株式会社	売上高	4.2	kg/百万円	100.0	FSSC22000の目的・目標に食品廃棄物削減を掲げ、発生抑制や再生利用の促進に取り組んだ。
2	よつ葉乳業株式会社	売上高	4.9	kg/百万円	100.0	
3	日本ルナ 株式会社	売上高	6.6	kg/百万円	100.0	
4	ハーゲンダッツジャパン株式会社	売上高	11.1	kg/百万円	100.0	
5	北海道保証牛乳株式会社	売上高	11.5	kg/百万円	100.0	年1回肥料・飼料製造の委託先の確認を実施
6	西武酪農乳業株式会社	売上高	14.0	kg/百万円	100.0	
7	三重グリコ株式会社	売上高	14.8	kg/百万円	100.0	年1回 再生利用委託先の視察を実施
8	茨城グリコ株式会社	売上高	20.4	kg/百万円	96.0	・弊社社員については、年1回ISO14001に関する定期教育を実施(廃棄物分別に関する件を含む)、また、年1回再生利用委託先の視察及び新規再生利用について検討を実施。
9	沖縄森永乳業株式会社	売上高	21.5	kg/百万円	99.8	直接的な取組みではありませんが、H22.12月よりエコアクション21を認証受け、食品関連事業者ガイドライン2009年版に適合しておりましたが、H26.12月に取下げ致しました。新たに国際規格ISO14001の外部審査を受けて、H26.10月に認証となっております。
10	熊本乳業株式会社	売上高	23.1	kg/百万円	100.0	他工場からの商品廻受数量をシステムより取得し精度を高める。
11	小岩井乳業株式会社	売上高	23.4	kg/百万円	97.9	
12	森 乳業 株式会社	売上高	24.0	kg/百万円	100.0	
13	林一二株式会社	売上高	26.0	kg/百万円	100.0	
14	いばらく乳業株式会社	売上高	27.7	kg/百万円	100.0	①歩留委員会による歩留管理と廃棄物減量対策実施。②社内経営職会議、生産会議において、産業廃棄物排出減少対策を協議。
15	日清ヨーク株式会社	売上高	37.7	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	畜産食料品製造業 牛乳・乳製品製造業

基準再生原単位 108kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
16	筑波乳業株式会社	売上高	38.9	kg/百万円	95.9	昨年度から生産量が伸びている中で、産廃・有価物の区分管理を細かに徹底分類し、計量記録を重視して。新規で開始されたメタン燃焼エネルギーの乾燥肥料エネルギー変換に関しては、問題ない。リサイクル法のセミナーに関する
17	株式会社 ミルクの郷	売上高	41.5	kg/百万円	97.4	
18	栃木明治牛乳株式会社	売上高	43.8	kg/百万円	100.0	製造工程毎にロスマップを作成し、ロス低減に取り組んだ
19	古谷乳業株式会社	売上高	52.3	kg/百万円	100.0	2005年にISO取得後、社内で行い組みをしている
20	カルピス株式会社	売上高	55.4	kg/百万円	99.6	
21	千葉酪農農業協同組合	売上高	57.9	kg/百万円	100.0	
22	協同乳業株式会社	売上高	61.9	kg/百万円	99.4	
23	東洋乳業株式会社	売上高	67.3	kg/百万円	100.0	
24	東京グリコ乳業株式会社	売上高	77.6	kg/百万円	100.0	
25	酪王乳業株式会社	売上高	82.4	kg/百万円	96.4	
26	千葉北部酪農農業協同組合	売上高	92.2	kg/百万円	100.0	学校給食牛乳飲み残し低減のための啓蒙活動
27	浦幌乳業株式会社	売上高	96.9	kg/百万円	100.0	
28	富士食品工業株式会社	売上高	97.9	kg/百万円	97.8	
29	富士乳業株式会社	売上高	102.7	kg/百万円	99.6	・工程回収液再利用の継続 ・弊社社員に再生利用等処分先の現地視察を実施(1回/年)

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	畜産食料品製造業 その他の畜産食料品製造業

基準再生原単位 501kg/t

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	新潟ポーターリー事業協同組合	製造量	4.2	kg/t	100.0	
2	株式会社 エスケーフーズ	製造量	38.2	kg/t	100.0	
3	株式会社王将フードサービス	製造量	45.1	kg/t	99.7	京都大学・環境科学センター主催「エコ〜るど・京大2014」に参加(6月)
4	南日本ハム株式会社	製造量	54.0	kg/t	100.0	
5	プリマ食品株式会社	製造量	58.2	kg/t	98.6	
6	キューピー株式会社	製造量	96.9	kg/t	100.0	
7	サンヨーエッグ株式会社	製造量	122.8	kg/t	100.0	再生利用委託先への訪問、見学。
8	株式会社 エビス商事	製造量	148.6	kg/t	100.0	
9	イセデリカ株式会社 竜ヶ崎工場	製造量	157.5	kg/t	100.0	
10	三州食品株式会社	製造量	159.4	kg/t	99.0	
11	三州エッグ株式会社	製造量	181.7	kg/t	100.0	
12	農業法人 石川県ブロイラー生産組合	製造量	182.9	kg/t	100.0	
13	株式会社エヌチキン	製造量	202.2	kg/t	100.0	
14	甲斐食産株式会社	製造量	223.7	kg/t	100.0	
15	アイ・ティー・エスファーム株式会社	製造量	247.7	kg/t	100.0	
16	セイケイ協同組合	製造量	261.5	kg/t	100.0	
17	岩手農協チキンフーズ 株式会社	製造量	265.4	kg/t	100.0	
18	株式会社 十文字チキンカンパニー	製造量	300.6	kg/t	100.0	
19	ニイプロ株式会社	製造量	325.9	kg/t	100.0	
20	伊達物産株式会社	製造量	333.3	kg/t	100.0	
21	農事組合法人 吉備食鶏組合	製造量	343.3	kg/t	100.0	京都大学・環境科学センター主催「エコ〜るど・京大2014」に参加(6月)

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	畜産食料品製造業 その他の畜産食料品製造業

基準再生原単位 501kg/t

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
22	南薩食鳥株式会社	製造量	357.1	kg/t	100.0	
23	株式会社アクシーズ	製造量	378.8	kg/t	100.0	
24	岐阜アグリフーズ株式会社	製造量	383.2	kg/t	100.0	
25	群馬農協チキンフーズ株式会社	製造数量	408.0	kg/t	100.0	
26	住田フーズ株式会社	製造量	416.0	kg/t	100.0	
27	株式会社マルセ	製造量	460.0	kg/t	100.0	
28	株式会社奥三河どり	製造量	500.9	kg/t	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	水産食料品製造業 水産缶詰・瓶詰製造業

基準再生原単位 480kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	気仙沼ほてい株式会社	売上高	24.4	kg/百万円	100.0	
2	いなば食品 株式会社	売上高	48.4	kg/百万円	100.0	ボイル時に発生する動物油のリサイクル。
3	株式会社 ホテイフーズコーポレーション	売上高	63.3	kg/百万円	100.0	動植物性残さは、肥料、飼料への再生利用100%を維持した。茶粕は、脱水処理をし、減量させた。
4	佐藤水産株式会社	売上高	76.3	kg/百万円	100.0	
5	日興食品株式会社	売上高	110.8	kg/百万円	100.0	・平成27年1月より柑橘類外皮をサイレージ化して牛の給餌として供給
6	伊藤食品株式会社	売上高	136.2	kg/百万円	100.0	
7	株式会社ハチカン	売上高	180.8	kg/百万円	98.4	環境ISOの取り組みの中で、廃棄物の分別・削減に取り組んでいる。更に月1回環境推進委員会を実施し、進捗を確認している。年1回再生利用委託先を確認。
8	株式会社 富士冷	売上高	251.0	kg/百万円	100.0	
9	株式会社サスナ	売上高	387.2	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	水産食料品製造業 海藻加工業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	生活協同組合 コープさっぽろ	売上高	2.0	kg/百万円	100.0	製品ロスの削減、発生した不良品(軽量、形状不良等)の惣菜原材料への利用拡大。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	水産食料品製造業 塩干・塩蔵品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	海洋フーズ株式会社	売上高	34.7	kg/百万円	100.0	
2	井原水産株式会社	売上高	40.4	kg/百万円	100.0	
3	株式会社 海幸	売上高	55.4	kg/百万円	100.0	
4	佐藤水産株式会社	売上高	74.9	kg/百万円	100.0	
5	株式会社吉村商店	売上高	108.8	kg/百万円	100.0	
6	株式会社 マルヤ水産	売上高	140.3	kg/百万円	100.0	
7	株式会社 サスヨ水産	売上高	148.8	kg/百万円	100.0	
8	株式会社 五十嵐水産	売上高	150.0	kg/百万円	100.0	
9	沼津海産物 協同組合	売上高	194.4	kg/百万円	100.0	
10	有限会社 ヤマカ水産	売上高	231.3	kg/百万円	100.0	
11	有限会社 マルヒ口水産	売上高	313.7	kg/百万円	100.0	
12	株式会社 イリニ水産	売上高	332.4	kg/百万円	100.0	
13	株式会社 マルヒガシ間宮水産	売上高	339.9	kg/百万円	100.0	
14	三富産業株式会社	売上高	355.0	kg/百万円	100.0	
15	有限会社 みなと水産	売上高	373.0	kg/百万円	100.0	
16	焼津冷蔵株式会社	売上高	389.3	kg/百万円	100.0	
17	株式会社山太	売上高	428.6	kg/百万円	100.0	
18	有限会社 鈴五商店	売上高	513.4	kg/百万円	100.0	
19	株式会社 坂健水産	売上高	2020.0	kg/百万円	100.0	
20	株式会社 行場商店	生産量	228.5	kg/t	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	水産食料品製造業 水産練製品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社かね貞	売上高	6.9	kg/百万円	100.0	
2	東洋水産株式会社	売上高	16.5	kg/百万円	100.0	ISO14001に関連した活動
3	林兼産業株式会社	売上高	50.2	kg/百万円	98.0	
4	佐藤水産株式会社	売上高	74.9	kg/百万円	100.0	
5	株式会社 十味惣	売上高	99.8	kg/百万円	100.0	①特定肥飼料等の原材料に適さない食品廃棄物を分別し、再生利用率を高めた。
6	株式会社 フレッシュデポ	売上高	141.6	kg/百万円	100.0	
7	株式会社 博多魚嘉 仙崎事業所	売上高	184.5	kg/百万円	100.0	
8	株式会社ブリミー	売上高	214.0	kg/百万円	100.0	
9	有限会社 東部魚冷	売上高	1115.8	kg/百万円	100.0	
10	伏見蒲鉾株式会社	製造量	63.5	kg/t	98.2	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	水産食料品製造業 冷凍水産物製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社コープネットフーズ	売上高	7.1	kg/百万円	100.0	
2	株式会社 東八	売上高	71.5	kg/百万円	100.0	
3	友田セーリング株式会社	売上高	85.7	kg/百万円	100.0	
4	株式会社フーズシステム	売上高	137.1	kg/百万円	100.0	
5	太信水産 株式会社	売上高	165.0	kg/百万円	100.0	
6	サワイリ食品株式会社	売上高	247.6	kg/百万円	100.0	
7	山松水産株式会社	売上高	307.3	kg/百万円	100.0	
8	共和食品株式会社	売上高	451.4	kg/百万円	100.0	
9	株式会社 南食品	売上高	626.2	kg/百万円	100.0	
10	株式会社 ヤマフ	売上高	658.8	kg/百万円	100.0	
11	巴水産株式会社	売上高	677.1	kg/百万円	100.0	
12	三富産業株式会社	売上高	776.5	kg/百万円	100.0	
13	ヤマミ水産株式会社	売上高	912.9	kg/百万円	100.0	
14	丸洋水産株式会社	売上高	920.1	kg/百万円	100.0	
15	株式会社マルイリフードサプライ	売上高	1151.6	kg/百万円	100.0	
16	長崎丸魚商事株式会社	売上高	1326.6	kg/百万円	100.0	
17	株式会社カネトモ	売上高	1628.1	kg/百万円	100.0	
18	株式会社トライツナプロダクト	売上高	2134.0	kg/百万円	100.0	
19	高野冷凍株式会社	売上高	3246.6	kg/百万円	100.0	
20	有限会社 第一水産	売上高	4727.7	kg/百万円	100.0	
21	株式会社 富士冷	売上高	7520.6	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	水産食料品製造業 冷凍水産物製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
22	有限会社 大熊冷凍食品	売上高	13908.6	kg/百万円	100.0	
23	株式会社 行場商店	生産量	228.7	kg/t	100.0	
24	広洋水産株式会社	生産数量	586.6	kg/t	99.9	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	水産食料品製造業 冷凍水産食品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	14.9	kg/百万円	100.0	
2	クニヒロ株式会社	売上高	22.9	kg/百万円	97.2	食品残渣の週次・月次の集計を行い、食品廃棄物の低減に努め、環境委員会を定期的実施。
3	株式会社 丸 鮮	売上高	48.1	kg/百万円	100.0	
4	ヤイズ新東株式会社	売上高	61.4	kg/百万円	100.0	再生利用委託先(株式会社 焼津ミール)の現場視察及び食品廃棄物の分別、品質管理について意見交換をした。
5	東洋冷蔵株式会社	売上高	70.1	kg/百万円	99.4	エコアクション21活動による把握・改善。
6	株式会社 山十前川商店	売上高	75.8	kg/百万円	100.0	
7	株式会社 シーサット	売上高	107.8	kg/百万円	100.0	
8	銚子東洋株式会社	売上高	126.2	kg/百万円	100.0	
9	丸福水産株式会社	売上高	139.9	kg/百万円	100.0	
10	株式会社藤井水産	売上高	141.5	kg/百万円	100.0	
11	株式会社 カネセイ水産	売上高	169.6	kg/百万円	100.0	
12	株式会社 ヤマシタ	売上高	171.0	kg/百万円	100.0	
13	盛信冷凍庫株式会社	売上高	226.6	kg/百万円	100.0	
14	双日食料水産株式会社	売上高	251.2	kg/百万円	100.0	
15	株式会社 大新	売上高	272.6	kg/百万円	100.0	
16	ぎよれん総合食品株式会社	売上高	285.6	kg/百万円	97.5	
17	三富産業株式会社	売上高	420.2	kg/百万円	100.0	
18	マルコ水産株式会社	売上高	733.1	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	水産食料品製造業 冷凍水産食品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
19	金子産業株式会社	売上高	772.6	kg/百万円	99.0	製造ラインからの落下対策実施と改善継続、採肉技術により歩留り向上(排気量減数管理)など
20	有限会社 中谷商店	売上高	1117.2	kg/百万円	100.0	
21	株式会社 島谷水産	売上高	1260.9	kg/百万円	100.0	
22	株式会社 みうらや	売上高	1317.4	kg/百万円	100.0	
23	有限会社 前田水産	売上高	1573.3	kg/百万円	100.0	
24	極洋水産 株式会社	売上高	2680.3	kg/百万円	100.0	
25	株式会社 シプト	売上高	4003.2	kg/百万円	100.0	
26	東洋冷蔵フードサービス株式会社	売上高	6445.4	kg/百万円	100.0	
27	株式会社 フジイ	売上高	7550.2	kg/百万円	100.0	
28	有限会社 サント	売上高	12016.9	kg/百万円	100.0	
29	大坪水産株式会社	売上高	12545.9	kg/百万円	100.0	委託再生利用業者が回収時に確認できるようにパレットに看板(表示板)を取り付けるようにした。
30	山津冷蔵食品株式会社	製造量	34.7	kg/t	100.0	
31	株式会社ベストサプライ	製造量	209.2	kg/t	100.0	
32	村田漁業株式会社	製造量	518.3	kg/t	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	水産食料品製造業 その他の水産食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	15.3	kg/百万円	100.0	
2	香川県漁業協同組合連合会	売上高	17.2	kg/百万円	100.0	
3	マリンフーズ株式会社	売上高	17.3	kg/百万円	100.0	その他の水産食料品製造業において堆肥原料以外は減量を実施した。
4	株式会社 あ印	売上高	27.4	kg/百万円	100.0	一般財団法人持続性推進機構 エコアクション21に認証・登録することによる、環境活動への取組実施
5	東洋冷蔵株式会社	売上高	39.7	kg/百万円	100.0	エコアクション21活動による把握・改善。
6	株式会社 福岡養鰻	売上高	45.7	kg/百万円	100.0	
7	ブンセン株式会社	売上高	56.8	kg/百万円	98.5	
8	株式会社 カキヤ	売上高	61.9	kg/百万円	100.0	
9	佐藤水産株式会社	売上高	74.9	kg/百万円	100.0	
10	株式会社 築地フレッシュ丸都	売上高	84.8	kg/百万円	100.0	
11	株式会社 ジャパンフォアグラ	売上高	106.4	kg/百万円	100.0	収集業者との連携を密にするよう努力を行っている。
12	有限会社 マルカツ福島商店	売上高	110.6	kg/百万円	100.0	
13	有限会社 平安海産	売上高	131.8	kg/百万円	100.0	
14	株式会社 丸加水産	売上高	151.1	kg/百万円	100.0	
15	尾鷲物産株式会社	売上高	161.6	kg/百万円	100.0	
16	株式会社 チャンピオンシーフーズ	売上高	171.8	kg/百万円	100.0	
17	株式会社 マルモ	売上高	181.5	kg/百万円	100.0	
18	釧路丸水 株式会社	売上高	211.3	kg/百万円	99.9	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	水産食料品製造業 その他の水産食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
19	黒瀬水産株式会社	売上高	275.2	kg/百万円	100.0	社内の各部からのデータは毎月集計しているが、今年度から3ヶ月に1回の環境委員会実施となり「産業廃棄物管理表」を吟味している。並びに議事録を社内に通知し、活性化を図っている。
20	株式会社 丸 恭 水 産	売上高	287.8	kg/百万円	100.0	
21	三和食品株式会社	売上高	352.1	kg/百万円	100.0	
22	三富産業株式会社	売上高	371.1	kg/百万円	100.0	
23	長井水産株式会社	売上高	372.0	kg/百万円	100.0	廃棄物は発生させない方法を取っている。100%再生利用です。
24	ぜんぎよれん食品株式会社	売上高	384.4	kg/百万円	100.0	
25	マルミフーズ株式会社	売上高	483.9	kg/百万円	100.0	
26	株式会社カネゼン	売上高	498.5	kg/百万円	100.0	
27	垂水市漁業協同組合	売上高	591.4	kg/百万円	100.0	
28	株式会社 ジャパンシーフーズ	売上高	637.0	kg/百万円	96.7	
29	気仙沼ほてい株式会社	売上高	646.7	kg/百万円	100.0	
30	翔ジャパン株式会社	売上高	671.1	kg/百万円	100.0	委託先の担当者の巡回指導を定期的に行っている。
31	株式会社 新丸正	売上高	1018.9	kg/百万円	100.0	
32	株式会社 丸 栄	売上高	1339.0	kg/百万円	100.0	
33	大成水産株式会社	売上高	1502.7	kg/百万円	100.0	
34	株式会社 カネシンJKS	売上高	1825.0	kg/百万円	100.0	
35	有限会社 カネトク服部商店	売上高	2614.8	kg/百万円	100.0	
36	株式会社 ヤマサコウショウ	売上高	8283.4	kg/百万円	100.0	年一回再生利用の委託先の視察の実施
37	生活協同組合ユーコープ	出荷点数	0.0	kg/パック	100.0	
38	山津冷蔵食品株式会社	製造量	24.5	kg/t	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	水産食料品製造業 その他の水産食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
39	東海シープロ株式会社	製造量	342.2	kg/t	100.0	
40	熊本県海水養殖漁業協同組合	製造数量	346.4	kg/t	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	野菜缶詰・果物缶詰・農産保存食料品製造業 (野菜漬物を除く)

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	鹿児島くみあい食品株式会社	売上高	36.7	kg/百万円	99.6	
2	株式会社 木村食品工業	売上高	45.5	kg/百万円	100.0	
3	いなば食品 株式会社	売上高	48.4	kg/百万円	100.0	ボイル時に発生する動物油のリサイクル。
4	トース株式会社	売上高	94.9	kg/百万円	100.0	発生する廃棄物の種類、発生状況、処理方法、処理に関する留意事項を整理し、全社員に定期的に教育、研修を行う。
5	津南町森林組合	売上高	97.6	kg/百万円	100.0	
6	株式会社グリーンズ北見	売上高	117.7	kg/百万円	100.0	
7	和歌山産業株式会社	売上高	120.9	kg/百万円	100.0	
8	メグミフーズ株式会社	売上高	182.1	kg/百万円	96.0	
9	長野興農株式会社	売上高	222.9	kg/百万円	100.0	再生利用の委託先の視察を年1回実施している。
10	プラム食品株式会社	売上高	223.3	kg/百万円	100.0	弊社社員に年1回再生利用の委託先の見学を実施
11	丸善食品工業株式会社	売上高	225.1	kg/百万円	100.0	再生利用の委託先の利用状況確認を実施
12	株式会社中温	売上高	235.8	kg/百万円	100.0	
13	イビデン物産株式会社	売上高	241.9	kg/百万円	98.7	
14	大森産業株式会社	売上高	252.5	kg/百万円	100.0	
15	株式会社マルミツサンヨー	売上高	282.6	kg/百万円	100.0	
16	株式会社 キュウレイフーズ	売上高	283.8	kg/百万円	100.0	
17	佐竹商事株式会社	売上高	297.5	kg/百万円	100.0	
18	トニーチ株式会社	売上高	324.4	kg/百万円	95.6	
19	堀永殖産株式会社	売上高	362.1	kg/百万円	100.0	
20	岩手缶詰株式会社	売上高	429.7	kg/百万円	98.9	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	野菜缶詰・果物缶詰・農産保存食料品製造業 (野菜漬物を除く)

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
21	愛媛たいき農業協同組合	売上高	459.2	kg/百万円	100.0	
22	株式会社 主計物産	売上高	488.3	kg/百万円	100.0	九州大学と連携し新たな機能性の探索を実施し高付加価値利用法を検討した。
23	山梨罐詰株式会社	売上高	490.4	kg/百万円	100.0	
24	相浦缶詰株式会社 松浦工場	売上高	525.7	kg/百万円	100.0	
25	サンライズ株式会社	売上高	533.7	kg/百万円	100.0	
26	株式会社綾・野菜加工館	売上高	679.0	kg/百万円	100.0	原料に対する製品率を高めるための従事者に対する教育(常時)
27	サンヨー缶詰株式会社	売上高	714.7	kg/百万円	100.0	
28	太洋食品株式会社	売上高	789.3	kg/百万円	100.0	
29	不二家 サンヨー株式会社	売上高	879.9	kg/百万円	100.0	
30	鈴木食品製造株式会社	売上高	971.1	kg/百万円	95.4	
31	株式会社 ジェイエイフーズみやざき	売上高	987.1	kg/百万円	100.0	
32	クレードル興農株式会社	売上高	1323.7	kg/百万円	99.9	年1回 廃棄物に関する各工場の状況の説明を環境改善推進委員会にて実施している。
33	株式会社 マツバラ	売上高	1665.2	kg/百万円	100.0	
34	日興食品株式会社	売上高	1904.7	kg/百万円	100.0	・平成27年1月より柑橘類外皮をサイレージ化して牛の給餌として供給
35	上野食品株式会社	売上高	2213.4	kg/百万円	100.0	食品廃棄物の分別廃棄徹底と教育を実施 年1回
36	日本果実工業株式会社	売上高	2383.2	kg/百万円	100.0	
37	株式会社 つえエーピー	売上高	2657.8	kg/百万円	100.0	
38	有限会社 樋口醸造店	売上高	3352.8	kg/百万円	100.0	
39	日本罐詰株式会社	売上高	4529.9	kg/百万円	96.2	ISO14001における3Rの推進

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	野菜缶詰・果物缶詰・農産保存食料品製造業 (野菜漬物を除く)

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
40	愛工房株式会社	売上高	6637.4	kg/百万円	100.0	
41	有限会社 大分千歳村農産加工	売上高	8108.1	kg/百万円	100.0	
42	農事組合法人 JAPANクローバー	売上高	11953.7	kg/百万円	100.0	
43	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	13642.2	kg/百万円	99.9	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	野菜缶詰・果物缶詰・農産保存食料品製造業 野菜漬物製造業

基準再生原単位 668kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 新進	売上高	48.8	kg/百万円	100.0	
2	鹿児島くみあい食品株式会社	売上高	125.7	kg/百万円	100.0	
3	日本澱粉工業株式会社	売上高	184.5	kg/百万円	100.0	
4	和歌山ノーキョー食品工業株式会社	売上高	189.4	kg/百万円	100.0	
5	株式会社やまじょう	売上高	207.7	kg/百万円	100.0	
6	マルシゲ食品株式会社	売上高	208.7	kg/百万円	100.0	
7	株式会社 霧島農産	売上高	223.1	kg/百万円	100.0	
8	株式会社 デイリー開発福岡	売上高	278.4	kg/百万円	100.0	
9	南紀梅干株式会社	売上高	281.2	kg/百万円	100.0	種抜き機を改善、種に残る果肉の量を軽減
10	東洋園芸食品株式会社	売上高	293.3	kg/百万円	100.0	
11	株式会社 島田食品	売上高	298.8	kg/百万円	100.0	
12	株式会社 セキグチデイリー	売上高	361.4	kg/百万円	100.0	
13	宮崎中央農業協同組合	売上高	416.8	kg/百万円	100.0	
14	株式会社 三奥屋	売上高	433.3	kg/百万円	100.0	
15	株式会社 扶桑守口食品	売上高	459.8	kg/百万円	100.0	
16	月桂冠株式会社	売上高	544.7	kg/百万円	100.0	
17	西海食品株式会社	売上高	558.7	kg/百万円	97.5	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	調味料製造業 醤油製造業

基準再生原単位 895kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	日本丸天醤油株式会社	売上高	35.3	kg/百万円	100.0	
2	株式会社ヤマミ醸造	売上高	90.6	kg/百万円	100.0	
3	株式会社テンヨ武田	売上高	239.6	kg/百万円	100.0	
4	ヤマサ醤油株式会社	売上高	305.1	kg/百万円	97.1	
5	株式会社フドーダイ五葉	売上高	384.3	kg/百万円	100.0	
6	ヒガンマル醤油株式会社	売上高	444.9	kg/百万円	96.6	
7	伊賀越 株式会社	売上高	595.9	kg/百万円	100.0	
8	宝醤油株式会社	売上高	598.9	kg/百万円	96.0	・発生量の抑制に努め、再生利用率の向上の為、継続して業者等の調査を行っています。
9	静岡県産醤油株式会社	売上高	725.3	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	調味料製造業 味噌製造業

基準再生原単位 191kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	盛田株式会社	売上高	11.7	kg/百万円	100.0	
2	ハナマルキ株式会社	売上高	66.3	kg/百万円	100.0	
3	長工醤油味噌協同組合	売上高	72.6	kg/百万円	100.0	
4	サンジルシ醸造株式会社	売上高	83.5	kg/百万円	100.0	焼却処分に出していた、一部の動植物性残さに関して、保管方法を見直し、堆肥化へ変更した。
5	内池醸造株式会社	売上高	83.8	kg/百万円	100.0	
6	株式会社フンドーダイ五葉	売上高	110.2	kg/百万円	100.0	
7	山印醸造株式会社	売上高	148.8	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	調味料製造業 ソース製造業

基準再生原単位 59.8kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	オタフクソース株式会社	製造量	7.7	kg/t	100.0	○廃調味料等のメタン発酵処理によりバイオガスを発生させ工場内で利用し水処理負荷を低減する ○年1回廃棄物回収委託業者の見学を実施
2	秦食品株式会社	製造重量	12.3	kg/t	100.0	発生削減や処理方法についての情報収集(食品機械展示会に参加)
3	エスエスケイフーズ株式会社	生産量	25.4	kg/t	100.0	
4	ケンコーマヨネーズ株式会社	製造量	46.6	kg/t	96.2	ゼロエミッションを目指して廃棄物のリサイクルに努めています。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	調味料製造業 食酢製造業

基準再生原単位 252kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
	該当なし					

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	調味料製造業 その他の調味料製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	エスピースパイス工業株式会社	売上高	31.4	kg/百万円	95.8	部署単位で食品廃棄物の分別教育を実施し、生産性向上活動を通じ廃棄物の発生量自体の削減に努めている。 (2002年ISO14001認証取得。2014年認証返上。同活動についての工場での取組は継続実施中。)
2	山印醸造株式会社	売上高	36.7	kg/百万円	100.0	
3	盛田株式会社	売上高	55.4	kg/百万円	98.4	
4	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	60.8	kg/百万円	100.0	
5	株式会社ケイパック	売上高	69.6	kg/百万円	100.0	弊社は委託処理場の立会を定期的に行っています
6	ヒガシマル醤油株式会社	売上高	70.1	kg/百万円	98.0	
7	宝醤油株式会社	売上高	79.0	kg/百万円	97.8	・発生量の抑制に努め、再生利用率の向上の為、継続して業者等の調査を行っています。
8	内池醸造株式会社	売上高	91.3	kg/百万円	100.0	
9	東海物産株式会社	売上高	92.8	kg/百万円	100.0	年1回 再生利用の委託先の見学実施
10	桜うづまき酒造株式会社	売上高	102.9	kg/百万円	100.0	
11	株式会社フンドーダイ五葉	売上高	116.4	kg/百万円	100.0	
12	有限会社 大分千歳村農産加工	売上高	165.6	kg/百万円	100.0	
13	株式会社マルハチ村松	売上高	179.4	kg/百万円	99.7	
14	日本食材加工株式会社	売上高	215.8	kg/百万円	100.0	多種にわたり、食品製造を行っている為、工程から排出される残渣を工程別に分別を行い、飼料、肥料へのリサイクル方法をわけている。
15	ハナマルキ株式会社	売上高	244.3	kg/百万円	100.0	
16	株式会社 ヤマサ ORM	売上高	272.2	kg/百万円	95.3	毎月製造環境費を集計、年初予算に対して進捗管理を実施
17	黄桜株式会社	売上高	303.8	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	調味料製造業 その他の調味料製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
18	日本盛株式会社	売上高	339.6	kg/百万円	100.0	
19	株式会社ポニト食品	売上高	381.2	kg/百万円	100.0	
20	流山キッコーマン株式会社	売上高	457.3	kg/百万円	100.0	
21	株式会社 新進	売上高	679.1	kg/百万円	100.0	
22	株式会社カネマサ	売上高	929.4	kg/百万円	100.0	
23	南日本ハム株式会社	売上高	1104.8	kg/百万円	100.0	
24	株式会社 つえエーピー	売上高	1377.9	kg/百万円	100.0	
25	丸善食品工業株式会社	売上高	1920.0	kg/百万円	96.8	
26	株式会社 トープロ	売上高	2235.6	kg/百万円	95.5	
27	宝食品株式会社	売上高	5022.3	kg/百万円	100.0	
28	株式会社ヤマサ成田工場	製造数量	24.0	kg/KL	100.0	
29	富士食品工業株式会社	生産高	33.4	kg/t	95.8	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	糖類製造業 甘蔗糖製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
	該当なし					

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	糖類製造業 甜菜糖製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	北海道糖業株式会社	原料量	411.5	kg/t	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	糖類製造業 砂糖精製業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
	該当なし					

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	糖類製造業 ぶどう糖、水あめ、異性化糖製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	加藤化学株式会社	原料量	221.7	kg/t	100.0	
2	サンエイ糖化株式会社	原料量	1571.7	kg/t	99.9	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	精穀・製粉業 精米・精麦業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	岡山パールライス株式会社	製造量	24.4	kg/t	100.0	
2	旭川食糧株式会社	製造量	61.8	kg/t	100.0	
3	株式会社カワイ米穀	製造量	66.3	kg/t	100.0	
4	岐阜米穀卸株式会社	製造量	76.6	kg/t	100.0	
5	静岡県経済農業協同組合連合会	製造量	83.0	kg/t	100.0	
6	株式会社 純情米いわて	製造量	83.8	kg/t	100.0	
7	瑞穂糧穀株式会社	製造量	93.0	kg/t	100.0	
8	ようてい農業協同組合	製造量	94.0	kg/t	100.0	
9	大島食糧株式会社	製造量	95.0	kg/t	100.0	
10	石州米穀協同組合	製造量	95.8	kg/t	100.0	
11	島根米穀株式会社	製造量	97.5	kg/t	100.0	
12	株式会社ギフライス	製造量	99.0	kg/t	100.0	
13	有限会社足立米穀店	製造業	100.0	kg/t	100.0	
14	佐賀県食糧株式会社	製造量	101.1	kg/t	100.0	
15	有限会社 仁田脇産業	製造量	103.6	kg/t	100.0	
16	株式会社 川崎米穀	製造量	109.9	kg/t	100.0	
17	株式会社 アラキ	製造業	111.1	kg/t	100.0	
18	株式会社 山川食糧	製造量	251.6	kg/t	100.0	
19	株式会社 フクシヨク	製造量	284.9	kg/t	100.0	
20	株式会社 フジタ精米人	製造量	288.3	kg/t	100.0	
21	新橋産業株式会社	製造量	294.0	kg/t	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	精穀・製粉業 精米・精麦業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
22	有限会社伊東精麦所	製造量	349.7	kg/t	99.6	
23	中島精麦工業株式会社	製造量	361.2	kg/t	100.0	
24	株式会社 はくばく	製造数	498.2	kg/t	99.8	
25	人吉共栄株式会社	製造量	504.6	kg/t	100.0	
26	株式会社藤井商店	製造量	1292.1	kg/t	100.0	
27	岩手精米株式会社	搗精数量	11.5	kg/俵	100.0	
28	岩手県酒造協同組合	搗精数量	13.3	kg/俵	98.4	
29	株式会社 ミヤベイ直販	製造量(搗精数量)	88.3	kg/t	100.0	
30	株式会社 大潟村同友会	売上高	97.0	kg/百万円	99.0	
31	関庄糧穀株式会社	売上高	211.6	kg/百万円	100.0	
32	全国農業協同組合連合会	売上高	293.3	kg/百万円	99.6	米糠は100%再利用している。過剰仕入の抑制。
33	株式会社 糧配	売上高	393.3	kg/百万円	100.0	
34	株式会社 全農ライフサポート山形	売上高	516.0	kg/百万円	100.0	
35	山形県食糧株式会社	売上高	817.5	kg/百万円	100.0	
36	北日本製袋株式会社	売上高	1489.4	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	精穀・製粉業 小麦粉製造業

基準再生原単位 ○○○kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	日穀製粉株式会社	製造量	12.2	kg/t	95.2	
2	株式会社 はくばく	製造数	124.6	kg/t	99.4	
3	セントラル製粉株式会社	製造量	199.3	kg/t	100.0	
4	日本製粉株式会社	製造量	234.8	kg/t	99.2	名古屋・大阪・神戸甲南工場は、動植物性残さを養豚用の飼料として排出している。育った豚の肉を工場内の食堂の昼食用に喫食することでリサイクルループの認定を受けた。
5	サンミール株式会社	製造量	237.0	kg/t	99.9	
6	瀬古製粉株式会社	製造量	242.9	kg/t	100.0	
7	平和製粉株式会社	製造量	259.5	kg/t	100.0	
8	株式会社 増田製粉所	製造量	276.0	kg/t	100.0	
9	星野物産株式会社	生産量	298.6	kg/t	97.5	乾麺などの食品を福祉施設へ提供し、食品の有効利用をおこなっている。
10	西尾製粉株式会社	製造量	298.9	kg/t	100.0	
11	東福製粉株式会社	製造量	299.8	kg/t	99.7	分別回収に努める
12	株式会社内外製粉	製造量	306.3	kg/t	99.9	
13	株式会社金トビ志賀	製造量	349.5	kg/t	100.0	
14	府金製粉株式会社	加工数量	0.4	kg/kg	100.0	
15	菅原製粉製麺工場	売上高	2588.2	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	精穀・製粉業 その他の精穀・製粉業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 はくばく	製造数	18.1	kg/t	100.0	
2	たいまつ食品株式会社	製造量	19.9	kg/t	100.0	
6	西尾製粉株式会社	製造量	92.3	kg/t	100.0	
5	株式会社真誠インダストリアル・パーク	製造量	96.7	kg/t	100.0	
9	松屋製粉株式会社	製造数量	160.1	kg/t	99.9	
7	理研農産化工株式会社	製造量	190.0	kg/t	100.0	
4	日穀製粉株式会社	製造量	318.8	kg/t	100.0	
1	株式会社 波里	売上高	91.5	kg/百万円	100.0	
8	株式会社森光商店	売上高	105.9	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	パン・菓子製造業 パン製造業

基準再生原単位 194kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	生活協同組合 コープさっぽろ	売上高	10.3	kg/百万円	100.0	製品ロスの削減、発生した不良品(軽量、形状不良等)の惣菜原材料への利用拡大。
2	株式会社スリーエスフーズ	売上高	98.1	kg/百万円	100.0	
3	株式会社 デリカウェーブ	売上高	106.9	kg/百万円	100.0	日々食品廃棄量を把握・記録し、工程の見直し等を行い、発生抑制の処置を実施。
4	株式会社神戸屋東京工場	売上高	107.8	kg/百万円	100.0	
5	株式会社タカキベーカリー	売上高	111.1	kg/百万円	96.1	
6	オキコ株式会社	売上高	120.2	kg/百万円	100.0	取引先への買取販売移行交渉継続、発生抑制取組み(返品管理・ロス管理)及び展示会・先進取組企業視察・情報収集など
7	霧島酒造株式会社	売上高	127.6	kg/百万円	100.0	自社処理により焼酎粕、米・芋くずをメタン発酵処理し、発生したメタンガスを焼酎生産工程のエネルギー源として利用し、それでも余っているガスについては、発電し売電しており、循環資源として活用している。また、乾燥設備において化石燃料を利用せず、発生したメタンガスを利用し、焼酎粕脱水ケーキを乾燥させ、家畜飼料の原料を製造している。
8	株式会社 イレブンフーズ	売上高	138.3	kg/百万円	100.0	
9	株式会社サンフレッセ	売上高	142.7	kg/百万円	100.0	
10	株式会社 ロバパン	売上高	155.8	kg/百万円	100.0	
11	株式会社 栄喜堂	売上高	156.1	kg/百万円	100.0	
12	タワーベーカリー株式会社	売上高	160.1	kg/百万円	100.0	
13	敷島製パン株式会社	売上高	173.2	kg/百万円	99.8	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	パン・菓子製造業 パン製造業

基準再生原単位 194kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
14	山崎製パン株式会社	売上高	180.6	kg/百万円	97.8	・新製品の製造開始前の製造の予行、不良製品の具体例表示などによる製品ロスの発生抑制。・ロスパン生地をオーブンの空き時間に焼いて排出することにより、水分含量を減らし重量を削減。・千葉県、広島県の事業所において試験的に過剰生産品をフードバンクに提供している。
15	株式会社プライムベーカリー	売上高	186.1	kg/百万円	100.0	食品残渣の削減と廃棄物削減を進める為の従業員教育指導の強化。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準再生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	日清ヨーク株式会社	売上高	8.8	kg/百万円	100.0	
2	株式会社 メリーチョコレートカムパニー	売上高	11.1	kg/百万円	95.0	飼料・肥料化への一部切り替え。ゴミ削減に向け再分別の実施
3	六花亭製菓株式会社	売上高	13.0	kg/百万円	100.0	
4	株式会社 虎屋	売上高	15.5	kg/百万円	100.0	平成21年2月1日より、煉羊羹について、賞味期限を9ヶ月から12ヶ月に改定した。更に、『賞味期限後1年間食べる事ができる』旨の表示を商品付属の葉に記載している。食品として安全なうちは、お客様に捨てずに食べていただく事が、弊社としても一番の喜びであり、こうした社会へのメッセージを今後も発信していく。
5	関東グリコ株式会社	売上高	15.5	kg/百万円	99.9	年度途中より焼却廃棄していた物を、肥料化できる業者を探しだし、利用を開始した。社員及び関係者に分別、廃棄物減少の教育を実施。
6	大塚製菓株式会社	売上高	17.7	kg/百万円	100.0	社員において、再生利用促進に関する教育・啓蒙活動等を実施。再生利用可能な業者への委託変更。
7	株式会社三幸	売上高	21.9	kg/百万円	98.1	製造工程の見直し等により不良率削減運動を実施し、販売精度の向上に努めている。
8	森永乳業株式会社	売上高	29.1	kg/百万円	99.7	
9	株式会社文明堂銀座店	売上高	32.5	kg/百万円	100.0	工場内および売店での食品廃棄物の分別を徹底しています。
10	グリコ兵庫アイスクリーム株式会社	売上高	34.4	kg/百万円	100.0	環境分科会(ISO14001)開催(1回/月)、食品廃棄物分別教育の実施(新入社員受け入れ時)、食品廃棄物分別定期教育の実施(1回/年)、再生利用委託先視察(1回/年)
11	ジャパンフリトレー株式会社	売上高	36.1	kg/百万円	100.0	
12	ヤマザキ・ナビスコ株式会社	売上高	41.9	kg/百万円	97.1	古河事業所「環境推進委員会」にて食品リサイクルの向上を図っている。
13	株式会社 原田	売上高	44.5	kg/百万円	96.7	2015年度は、コーヒーかす等を肥料化で処理を行っている。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準再生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
14	株式会社 フレッシュデポ	売上高	45.5	kg/百万円	100.0	
15	四国明治株式会社	売上高	45.6	kg/百万円	99.9	
16	パンピー食品株式会社	売上高	49.7	kg/百万円	99.1	毎月1回食品廃棄物の発生量の集計及び発生過程の分析し、食品リサイクル率を報告し、発生の抑制と再利用の意識を高めている。 従業員に食品循環資源を再生利用できるように教育している。
17	ちぼりキネヤ株式会社	売上高	64.1	kg/百万円	98.2	社内での堆肥化(消滅型)試験継続中
18	株式会社タカキベーカリー	売上高	65.9	kg/百万円	99.5	
19	株式会社 シェフォール	売上高	68.7	kg/百万円	100.0	廃棄物の分別の徹底
20	関西グリコ株式会社	売上高	69.5	kg/百万円	96.6	全従業員に対する分別の徹底教育継続実施(1回/年)、肥料化⇒飼料化への変更
21	株式会社 一六本舗	売上高	71.3	kg/百万円	100.0	
22	株式会社 夏目製菓	売上高	71.9	kg/百万円	100.0	食品残渣の管理を行い異物の混入などが発生しない様注意喚起をしています。
23	生活協同組合 コープさっぽろ	売上高	74.1	kg/百万円	100.0	製品ロスの削減、発生した不良品(軽量、形状不良等)の惣菜原材料への利用拡大。
24	株式会社おやつカンパニー	売上高	74.9	kg/百万円	100.0	食品循環資源業者との取引拡大、工場内では廃棄物置場を明確化し品質の保持向上。再生利用の100%継続維持の為、飼料化業者を選別し適正かつ安定した処分と再生利用能力をアップした。
25	トーラク株式会社	売上高	75.5	kg/百万円	97.2	①月1回の社内会議にて各種廃棄物の発生状況の報告を通じて発生抑制の検討を実施
26	みちのくミルク株式会社 本社工場	売上高	80.7	kg/百万円	98.3	廃棄物勉強会開催
27	松永製菓株式会社	売上高	86.3	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準再生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
28	株式会社みなと食品沖縄	売上高	86.9	kg/百万円	100.0	製造調理等における歩留りを調整して廃棄量において意識付けをさせ啓蒙活動を実施
29	株式会社東ハト	売上高	88.6	kg/百万円	95.7	
30	オハヨー乳業株式会社	売上高	89.7	kg/百万円	100.0	製造過程におけるロス削減について、ISO14001の取り組みとして実施しています。
31	安曇野食品工房株式会社	売上高	91.4	kg/百万円	100.0	
32	株式会社モンテール	売上高	93.7	kg/百万円	99.9	朝礼、食品安全委員会等に於いてリサイクル全般の現状報告を行い、分別等の啓蒙と徹底を行う。
33	株式会社武蔵野	売上高	96.8	kg/百万円	100.0	毎日発生した食品残渣の写真を撮影し、各部署に報告することでロスに対する注意喚起を図る。
34	株式会社 オイシス	売上高	100.2	kg/百万円	100.0	食品残渣を冷蔵保管して飼料として利用の拡大
35	日本食材加工株式会社	売上高	101.2	kg/百万円	100.0	多種にわたり、食品製造を行っている為、工程から排出される残渣を工程別に分別を行い、飼料、肥料へのリサイクル方法をわけている。
36	株式会社 デリカウェーブ	売上高	106.9	kg/百万円	100.0	日々食品廃棄量を把握・記録し、工程の見直し等を行い、発生抑制の処置を実施。
37	株式会社フレッシュール	売上高	107.7	kg/百万円	100.0	
38	ヨネザワ製菓株式会社	売上高	110.0	kg/百万円	98.4	
39	高崎森永株式会社	売上高	111.0	kg/百万円	100.0	
40	カルビー株式会社	売上高	112.3	kg/百万円	97.1	<ul style="list-style-type: none"> ・定期(年に3回)に各担当者での全体会議を開催し、情報の共有化や再資源化推進を実施。 ・弊社ホームページや社会・環境報告書で当該年度の状況(発生量や再資源化量等)や取組状況を公開。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	パン・菓子製造業 菓子製造業

基準再生原単位 249kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
41	デリカウイング株式会社	売上高	122.1	kg/百万円	100.0	
42	株式会社シェリエ	売上高	128.7	kg/百万円	100.0	
43	日糧製パン株式会社	売上高	128.8	kg/百万円	100.0	・年一回の委託先への状況確認 ・啓発活動 ・月一回の外部コンサルタントからの指導及び助言
44	オキコ株式会社	売上高	133.4	kg/百万円	100.0	取引先への買取販売移行交渉継続、発生抑制取組み(返品管理・ロス管理)及び展示会・先進取組企業視察・情報収集など
45	株式会社 十勝大福本舗	売上高	153.4	kg/百万円	97.8	
46	株式会社 日新製菓	売上高	180.5	kg/百万円	99.8	社員への廃棄物分別の指導の実施、再生利用委託先の監査の実施、運搬業者との再生利用の情報交換等。
47	株式会社竹屋	売上高	188.4	kg/百万円	96.1	再生利用に関する他社の取り組み内容の調査を継続して実施
48	プライムデリカ株式会社	売上高	199.5	kg/百万円	100.0	
49	株式会社 川島屋	売上高	231.0	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	動植物油脂製造業 動植物油脂製造業(食用油脂加工業を除く)

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	福岡レンドリング協同組合	製造量	59.2	kg/t	100.0	
2	天狗中田産業株式会社	製造量	96.3	kg/t	100.0	
3	有限会社 瀬戸	製造量	128.5	kg/t	100.0	
4	九鬼産業株式会社	製造量	278.6	kg/t	99.4	
5	岩井の胡麻油株式会社	製造量	455.4	kg/t	99.6	2014年9月エコアクション21の更新審査が完了し、認証された
6	平田産業有限会社	製造量	639.0	kg/t	97.3	
7	かどや製油株式会社	製造量	660.6	kg/t	99.5	
8	チンダ食品工業株式会社	製造量	1000.0	kg/t	100.0	
9	竹本油脂株式会社	製造量	1024.6	kg/t	99.8	
10	ポーソー油脂株式会社	製造数量	1215.4	kg/t	97.3	
11	辻製油株式会社	製造量	1264.5	kg/t	99.9	
12	太田油脂株式会社	製造量	1280.5	kg/t	99.7	
13	西日本油脂工業株式会社	製造量	1513.3	kg/t	100.0	
14	理研農産化工株式会社	製造量	1949.1	kg/t	99.2	
15	日清オイリオグループ株式会社	製造量	2045.6	kg/t	99.9	
16	加藤製油株式会社	製造量	2118.2	kg/t	99.9	
17	コーユ株式会社	製造数量	4103.5	kg/t	100.0	
18	福岡製油株式会社	製造数量	5638.8	kg/t	97.2	
19	日本水産株式会社	売上高	7.1	kg/百万円	100.0	中期経営計画で工場廃棄物のゼロエミッション化を決定しており、達成に向けて処分業者の選定などを順次実施している。また、年11回の環境委員会及び担当者会議での啓発活動を実施している。
20	サミット製油株式会社	売上高	262.3	kg/百万円	100.0	マニフェストの流れを再確認

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	動植物油脂製造業 食用油脂加工業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社東京カネカフード	製造量	26.7	kg/t	100.0	
2	南国興産株式会社	製造数量	45.0	kg/t	100.0	
3	ミヨシ油脂株式会社	製造量	54.5	kg/t	98.5	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 でん粉製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	神野でんぷん工場株式会社	原料量	177.3	kg/t	100.0	これまで出荷することのなかった発酵飼料に加工する前のでんぷん粕の状態でも出荷できるよう販路を開拓した。
2	株式会社 廣八堂	原料量	183.2	kg/t	96.3	
3	鹿児島きもつき農業協同組合 新西南澱粉工場	原料量	185.4	kg/t	100.0	
4	王子コーンスターチ株式会社	製造原料量	214.1	kg/t	100.0	
5	日本澱粉工業株式会社	原料量	214.7	kg/t	99.1	
6	種子屋久農業協同組合	原料量	219.6	kg/t	100.0	
7	敷島スターチ株式会社	原料量	220.3	kg/t	100.0	
8	東部十勝農産加工農業協同組合連合会	原料量	234.1	kg/t	100.0	
9	株式会社 新進	原料量	283.5	kg/t	100.0	
10	上川北部農協合理化澱粉工場	原料量	315.4	kg/t	100.0	
11	南十勝農産加工農業協同組合連合会	原料量	689.0	kg/t	100.0	
12	株式会社 横尾商店	原材料	1036.9	kg/t	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 めん類製造業

基準再生原単位 270kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	高砂食品株式会社	売上高	40.9	kg/百万円	99.8	
2	株式会社金トビ志賀	売上高	43.3	kg/百万円	100.0	
3	株式会社クリタエイムデリカ	売上高	47.8	kg/百万円	100.0	
4	日清食品株式会社	売上高	49.9	kg/百万円	98.1	
5	株式会社 横尾商店	売上高	50.8	kg/百万円	100.0	
6	フクシマフーズ株式会社	売上高	52.4	kg/百万円	100.0	
7	星野物産株式会社	売上高	67.0	kg/百万円	95.3	乾麺などの食品を福祉施設へ提供し、食品の有効利用をおこなっている。
8	株式会社 光陽	売上高	73.6	kg/百万円	100.0	汚泥をなくし焼却・埋め立てせず、動植物性残渣として肥料化した。
9	株式会社 チルディー	売上高	76.9	kg/百万円	98.8	廃棄物の分別の徹底
10	日本クッカー株式会社	売上高	80.0	kg/百万円	100.0	
11	札幌日清株式会社	売上高	93.0	kg/百万円	99.5	
12	宮城シマダヤ株式会社	売上高	95.2	kg/百万円	100.0	
13	オキコ株式会社	売上高	99.3	kg/百万円	100.0	取引先への買取販売移行交渉継続、発生抑制取組み(返品管理・ロス管理)及び展示会・先進取組企業視察・情報収集など
14	株式会社ジョイアス・フーズ	売上高	101.4	kg/百万円	97.8	
15	タムムラデリカ 株式会社	売上高	103.7	kg/百万円	99.4	
16	丸中製麺株式会社	売上高	107.1	kg/百万円	100.0	日々の発生量の掲示およびISO14001の目的目標とすることで、全従業員に廃棄に対する関心を持たせている。
17	全国農業協同組合連合会	売上高	107.7	kg/百万円	100.0	米糠は100%再利用している。過剰仕入の抑制。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 めん類製造業

基準再生原単位 270kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
18	マ・マーマカロニ株式会社	売上高	112.3	kg/百万円	99.9	ISO14001マネジメントシステム活動を通じて、食品リサイクルの効率的な運用に向け、様々な生産工程について改善目標を定め、計画・実行・検証のPDCAサイクルにて①発生の抑制②再生利用(分別⇒肥料・飼料への再利用化)などに取組んでいます。
19	オーマイ株式会社	売上高	130.6	kg/百万円	99.2	
20	株式会社サンデリックフーズ	売上高	131.6	kg/百万円	100.0	
21	中部シマダヤ株式会社	売上高	135.2	kg/百万円	100.0	
22	山田食品産業株式会社	売上高	135.4	kg/百万円	100.0	
23	株式会社一富士製麺所	売上高	137.7	kg/百万円	100.0	
24	埼玉日清食品株式会社	売上高	140.8	kg/百万円	98.3	弊社社員による再利用委託先の現地確認を実施。
25	株式会社ニッセーデリカ	売上高	145.9	kg/百万円	97.8	
26	セントラル製麺株式会社	売上高	156.7	kg/百万円	100.0	
27	株式会社コルノマカロニ	売上高	162.4	kg/百万円	100.0	
28	株式会社しなの麺工房	売上高	170.0	kg/百万円	100.0	
29	秦食品株式会社	売上高	186.4	kg/百万円	100.0	発生削減や処理方法についての情報収集(食品機械展示会に参加)
30	株式会社 フジフーズ	売上高	190.5	kg/百万円	100.0	
31	株式会社武蔵野	売上高	193.7	kg/百万円	100.0	毎日発生した食品残渣の写真を撮影し、各部署に報告することでロスに対する注意喚起を図る。
32	信越明星株式会社	売上高	199.9	kg/百万円	95.0	
33	北勢麵粉株式会社	売上高	206.0	kg/百万円	100.0	
34	株式会社美浜フーズ 千葉工場	売上高	239.6	kg/百万円	100.0	
35	株式会社山本屋本店	売上高	258.6	kg/百万円	99.5	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 豆腐・油揚げ製造業

基準再生原単位 2,560kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	中谷食品株式会社	売上高	1.5	kg/百万円	100.0	製造を減らし、売り上げを減らしました。
2	有限会社 五木屋本舗	売上高	478.3	kg/百万円	100.0	
3	株式会社ゆのたに	売上高	504.7	kg/百万円	98.3	
4	有限会社 美川タンパク	売上高	607.5	kg/百万円	100.0	
5	有限会社 ウスヤ食品	売上高	632.2	kg/百万円	100.0	
6	株式会社マメックス	売上高	673.0	kg/百万円	100.0	
7	株式会社藤田食品	売上高	748.1	kg/百万円	100.0	
8	有限会社平安商店	売上高	778.1	kg/百万円	100.0	年1回の再生利用委託先工場の見学
9	有限会社 村岡食品	売上高	819.2	kg/百万円	99.8	
10	株式会社 京都庵	売上高	849.2	kg/百万円	100.0	食品リサイクル品の90%以上を豆腐粕(生おから)が占めていることから、①食用としてオカラ・パウダ(乾燥微粉末おから)の事業化が緒についた。②生おからを最小のエネルギーで「付加価値の高い飼料」とする技術開発を行っており、その飼料化事業が緒についた。(補助金事業)
11	株式会社 松原食品	売上高	886.7	kg/百万円	100.0	おからの商品化
12	有限会社 万九渡辺食品	売上高	891.0	kg/百万円	100.0	
13	株式会社 古賀土蔵商店	売上高	937.5	kg/百万円	98.6	
14	株式会社ソイフ	売上高	958.5	kg/百万円	100.0	
15	小林総本舗有限会社	売上高	1016.7	kg/百万円	100.0	
16	株式会社ささかみ	売上高	1026.4	kg/百万円	100.0	
17	原野食品工業 有限会社	売上高	1227.7	kg/百万円	100.0	
18	株式会社正徳	売上高	1241.1	kg/百万円	100.0	100%再利用実施しています

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 豆腐・油揚製造業

基準再生原単位 2,560kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
19	有限会社 得田食品	売上高	1280.1	kg/百万円	97.0	
20	有限会社 今井豆腐店	売上高	1282.4	kg/百万円	100.0	環境問題についての情報収集や、研修見学等に積極的に取り組んでいる。
21	今治食品協業組合	売上高	1292.8	kg/百万円	97.7	
22	有限会社 新生食品	売上高	1311.5	kg/百万円	100.0	
23	三宝産業株式会社	売上高	1327.2	kg/百万円	99.3	
24	株式会社 みすずコーポレーション	売上高	1339.0	kg/百万円	95.4	
25	株式会社 サカグチヤ	売上高	1408.0	kg/百万円	99.4	
26	日向醗酵食品(株)	売上高	1445.9	kg/百万円	97.3	
27	株式会社ジェイエイビバレッジ佐賀	売上高	1447.7	kg/百万円	100.0	
28	ベジプロフーズ株式会社	売上高	1497.1	kg/百万円	100.0	当社としてはとにかく「不適合製品」を作らないこと、仕掛かり品を選別しながら出来るだけ製品化していくことが求められている。 EA21(環境保全活動)を認証取得しながら活動を継続している。
29	興梶豆腐有限会社	売上高	1514.8	kg/百万円	99.9	
30	但馬屋食品株式会社	売上高	1561.8	kg/百万円	95.1	
31	萱場食品株式会社	売上高	1586.5	kg/百万円	100.0	
32	佐久間食品株式会社	売上高	1605.3	kg/百万円	100.0	
33	玉川食品株式会社	売上高	1676.1	kg/百万円	100.0	食品循環資源を再生利用して製造された肥料の品質を、より向上させるため農作物の試験栽培を実施し、肥料効果を確認している。
34	石見食品株式会社	売上高	1676.3	kg/百万円	100.0	
35	こいしや食品株式会社	売上高	1706.2	kg/百万円	100.0	
36	有限会社 堂園食品	売上高	1716.6	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 豆腐・油揚製造業

基準再生原単位 2,560kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
37	鹿児島協同食品株式会社	売上高	1732.2	kg/百万円	100.0	排出物の低減(ロス削減・歩留り向上への取組)
38	株式会社 やまぐち食品	売上高	1746.7	kg/百万円	99.5	日々製造ロスを10%以内に設定、全員で取組んでいる。
39	パイミート株式会社	売上高	1756.2	kg/百万円	100.0	
40	山一食品株式会社	売上高	1763.1	kg/百万円	100.0	
41	株式会社 田内屋	売上高	1782.0	kg/百万円	100.0	
42	ホーム食品株式会社	売上高	1785.4	kg/百万円	97.8	
43	株式会社 郡山とうふセンター	売上高	1811.8	kg/百万円	100.0	
44	太陽化学株式会社	売上高	1812.5	kg/百万円	100.0	全部署に自部署で発生した食品廃棄物が再生利用出来るよう分別の周知徹底を行った。
45	株式会社 富山ホーム食品	売上高	1823.4	kg/百万円	99.7	
46	株式会社ライクスタカギ	売上高	1952.3	kg/百万円	100.0	
47	株式会社 中西食品	売上高	1997.4	kg/百万円	100.0	
48	株式会社川崎屋	売上高	2037.1	kg/百万円	100.0	
49	株式会社 宮春	売上高	2074.4	kg/百万円	100.0	
50	株式会社杉山食品	売上高	2112.1	kg/百万円	100.0	
51	株式会社丸山商店	売上高	2229.0	kg/百万円	100.0	
52	株式会社 加賀タンパク	売上高	2262.1	kg/百万円	100.0	
53	有限会社 三木食品工業	売上高	2327.5	kg/百万円	100.0	
54	生活協同組合 コープさっぽろ	売上高	2351.1	kg/百万円	100.0	製品ロスの削減、発生した不良品(軽量、形状不良等)の惣菜原材料への利用拡大。
55	株式会社 フレッシュデポ	売上高	2400.4	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 豆腐・油揚製造業

基準再生原単位 2,560kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
56	有限会社 丸巳屋食品	売上高	2468.4	kg/百万円	100.0	
57	株式会社サンフードジャパン	売上高	2486.5	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 あん類製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	大洋食品工業株式会社	売上高	151.7	kg/百万円	100.0	
2	株式会社ナニワ	売上高	404.8	kg/百万円	97.7	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 冷凍調理食品製造業

基準再生原単位 363kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	サンミート株式会社	売上高	20.6	kg/百万円	100.0	
2	株式会社 明治	売上高	30.7	kg/百万円	96.2	研修会を開催し、その中で、日本全体で廃棄される食品廃棄物等の発生状況を示し、当社でもこの状況を改善に寄与するために、工夫していく必要性を理解させた。
3	エヌエフフローズン株式会社	売上高	35.0	kg/百万円	100.0	
4	株式会社 トロナジャパン	売上高	60.1	kg/百万円	100.0	
5	関西ベストフーズ株式会社	売上高	65.8	kg/百万円	100.0	
6	日本食材加工株式会社	売上高	73.7	kg/百万円	100.0	多種にわたり、食品製造を行っている為、工程から排出される残渣を工程別に分別を行い、飼料、肥料へのリサイクル方法をわけている。
7	株式会社 中冷	売上高	75.5	kg/百万円	98.4	再生利用の委託先の現地調査を実施
8	株式会社フレック関東	売上高	79.3	kg/百万円	100.0	年1回委託先の視察見学を実施
9	富士食品工業株式会社	売上高	84.6	kg/百万円	100.0	
10	株式会社みまつ食品	売上高	92.8	kg/百万円	100.0	月1回食品廃棄物分別研修を社員に実施
11	都吹株式会社	売上高	98.4	kg/百万円	100.0	
12	秦食品株式会社	売上高	100.5	kg/百万円	100.0	発生削減や処理方法についての情報収集(食品機械展示会に参加)
13	南薩食鳥株式会社	売上高	111.4	kg/百万円	100.0	
14	米久デリカフーズ株式会社	売上高	114.4	kg/百万円	95.6	
15	四国日清食品株式会社	売上高	119.3	kg/百万円	98.2	
16	コープ食品株式会社	売上高	123.7	kg/百万円	97.7	有価物として処理可能な新規処分先の検討
17	山中缶詰株式会社	売上高	127.7	kg/百万円	100.0	
18	一品香食品 株式会社	売上高	131.7	kg/百万円	100.0	食品残渣の飼料化

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 冷凍調理食品製造業

基準再生原単位 363kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
19	株式会社ハチカン	売上高	136.3	kg/百万円	99.7	環境ISOの取り組みの中で、廃棄物の分別・削減に取り組んでいる。更に月1回環境推進委員会を実施し、進捗を確認している。年2回再生利用委託先を確認。
20	株式会社コメック	売上高	137.2	kg/百万円	100.0	
21	昭和冷凍食品株式会社	売上高	137.8	kg/百万円	95.5	
22	岩手缶詰株式会社	売上高	166.1	kg/百万円	100.0	
23	ケンコーマヨネーズ株式会社	売上高	191.5	kg/百万円	100.0	ゼロエミッションを目指して廃棄物のリサイクルに努めています。
24	サンマルコ食品株式会社	売上高	203.0	kg/百万円	100.0	飼料利用先の拡大
25	株式会社武蔵野フーズ	売上高	204.3	kg/百万円	100.0	食品残渣発生量の毎月の集計と結果の公表により、毎月の削減意識向上を図る。
26	階上キューピー株式会社	売上高	210.5	kg/百万円	97.4	
27	株式会社 フジフーズ	売上高	238.1	kg/百万円	100.0	
28	十勝冷凍食品株式会社	売上高	255.6	kg/百万円	100.0	
29	伊勢丸食品株式会社	売上高	276.4	kg/百万円	100.0	動植物性残渣の再生利用を見直し、新規の飼料再生業者と契約する事により、飼料再生利用率を改善した。
30	株式会社フンドーダイ五葉	売上高	282.1	kg/百万円	100.0	
31	ニッポン冷食株式会社	売上高	285.3	kg/百万円	100.0	
32	株式会社 北海道加ト吉	売上高	323.6	kg/百万円	100.0	発生した動植物性残さの一部を作業時間の関係から埋立処分として委託することもあったが、今年度も前年度と同様最終処分することなく、全量を再生利用に充当することができた。
33	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	351.7	kg/百万円	98.2	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう(惣)菜製造業

基準再生原単位 403kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	気仙沼ほてい株式会社	売上高	1.1	kg/百万円	100.0	
2	生活協同組合 コープさっぽろ	売上高	4.0	kg/百万円	100.0	製品ロスの削減、発生した不良品(軽量、形状不良等)の惣菜原材料への利用拡大。
3	東洋水産株式会社	売上高	8.7	kg/百万円	100.0	
4	株式会社 新進	売上高	20.4	kg/百万円	100.0	
5	株式会社江戸清	売上高	56.0	kg/百万円	100.0	ISO22000認証取得 製品の歩留り向上、食品廃棄物量削減に取り組み。ISO14002認証取得 製品の歩留り向上、食品廃棄物量削減、リサイクル率向上に取り組み。
6	株式会社アルデジャパン	売上高	60.0	kg/百万円	95.9	
7	両毛食品株式会社	売上高	67.4	kg/百万円	100.0	食品廃棄物の分別に不具合があった場合は、その都度、弊社衛生係より「分別方法の落とし込み」を実施しています。
8	株式会社 チルディー	売上高	76.8	kg/百万円	98.8	廃棄物の分別の徹底
9	株式会社トスデリカ	売上高	81.1	kg/百万円	100.0	
10	ブンセン株式会社	売上高	84.2	kg/百万円	99.0	
11	株式会社グルメデリカ	売上高	85.7	kg/百万円	100.0	
12	株式会社デリカシェフ	売上高	85.7	kg/百万円	99.6	
13	株式会社 フレッシュデポ	売上高	88.2	kg/百万円	100.0	
14	カネカ食品株式会社	売上高	92.7	kg/百万円	100.0	①月1回に食品廃棄物等の発生処分状況報告並びに対策検討会を実施し、年1回に食品廃棄物等再生利用の委託先定期視察、処理状況確認を実施した ②1年を通してマニフェストが円滑に運用され、記載数量に誤りがないかを確認した ③半年ごとに委託先へ再生利用状況のヒアリング調査を行った
15	株式会社みまつ食品	売上高	92.9	kg/百万円	100.0	月1回食品廃棄物分別研修を社員に実施

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう(惣)菜製造業

基準再生原単位 403kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
16	株式会社フレッシュダイナー	売上高	93.2	kg/百万円	100.0	
17	株式会社 フジデリカ・クオリティ	売上高	101.3	kg/百万円	98.5	1. 食品リサイクルについての啓蒙と意識付け 2. 廃棄物の分別の徹底
18	株式会社 惣和	売上高	102.8	kg/百万円	100.0	
19	わらべや日洋株式会社	売上高	103.4	kg/百万円	100.0	
20	株式会社インカリデリカ	売上高	103.8	kg/百万円	100.0	
21	株式会社 カト信	売上高	108.7	kg/百万円	100.0	
22	ロイヤルデリカ株式会社	売上高	109.6	kg/百万円	100.0	
23	株式会社 美浜フーズ	売上高	112.5	kg/百万円	100.0	より再生可能なための協議
24	石井食品株式会社	売上高	117.0	kg/百万円	97.5	八千代工場では平成20年度に油かすを焼却(ガス改質方式)からメタン発酵に変更。京丹波工場では、取引先変更により生ごみや野菜くず、油かすを平成21年度4月に焼却処理から炭化处理へ、平成23年度6月に炭化处理から飼料化へ変更。
25	株式会社ぎょうざの満洲	売上高	117.7	kg/百万円	100.0	
26	コープ食品株式会社	売上高	123.8	kg/百万円	97.7	有価物として処理可能な新規処分先の検討
27	株式会社武蔵野フーズ	売上高	126.3	kg/百万円	100.0	食品残渣発生量の毎月の集計と結果の公表により、毎月の削減意識向上を図る。
28	株式会社 トロナジャパン	売上高	129.4	kg/百万円	100.0	
29	サン食品 株式会社	売上高	134.1	kg/百万円	100.0	
30	株式会社 ハンシンデリカ	売上高	137.1	kg/百万円	100.0	
31	フジフーズ株式会社	売上高	147.1	kg/百万円	98.2	年2回、食品廃棄物適正処理に関する研修会の開催。随時、食品廃棄物の分別指導を実施。年6回、再生利用の委託先への視察を実施。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 そう(惣)菜製造業

基準再生原単位 403kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
32	日本クッカー株式会社	売上高	152.2	kg/百万円	100.0	
33	株式会社 デリカウェーブ	売上高	155.3	kg/百万円	100.0	日々食品廃棄量を把握・記録し、工程の見直し等を行い、発生抑制の処置を実施。
34	ケンコーマヨネーズ株式会社	売上高	161.9	kg/百万円	100.0	ゼロエミッションを目指して廃棄物のリサイクルに努めています。
35	株式会社デリカ・アイフーズ	売上高	164.0	kg/百万円	99.5	
36	株式会社武蔵野	売上高	176.0	kg/百万円	100.0	毎日発生した食品残渣の写真を撮影し、各部署に報告することでロスに対する注意喚起を図る。
37	彩裕フーズ株式会社	売上高	190.1	kg/百万円	100.0	
38	株式会社パスタロード	売上高	191.0	kg/百万円	100.0	
39	プレミアムキッチン株式会社	売上高	213.2	kg/百万円	100.0	
40	株式会社 ダイエットクック白老	売上高	213.4	kg/百万円	100.0	
41	秦食品株式会社	売上高	220.0	kg/百万円	100.0	発生削減や処理方法についての情報収集(食品機械展示会に参加)
42	株式会社旬菜デリ	売上高	240.1	kg/百万円	100.0	年1回は再生利用委託先を訪問し、再生利用の状況を確認する。
43	株式会社 フジフーズ	売上高	241.7	kg/百万円	100.0	
44	プライムデリカ株式会社	売上高	242.9	kg/百万円	100.0	
45	株式会社ライフフーズ	売上高	253.6	kg/百万円	100.0	
46	株式会社 群馬フレッシュフーズ	売上高	283.2	kg/百万円	100.0	委託業者の再選定。
47	株式会社 セトデリカ	売上高	309.6	kg/百万円	100.0	再生委託先への定期訪問を実施
48	岩田食品株式会社	売上高	331.8	kg/百万円	100.0	
49	株式会社キタカミデリカ	売上高	357.0	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 すし・弁当・調理パン製造業

基準再生原単位 224kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	生活協同組合 コープさっぽろ	売上高	24.8	kg/百万円	100.0	製品ロスの削減、発生した不良品(軽量、形状不良等)の惣菜原材料への利用拡大。
2	明治ライスデリカ株式会社	売上高	44.1	kg/百万円	100.0	
3	日本クッカー株式会社	売上高	53.3	kg/百万円	100.0	
4	サン食品 株式会社	売上高	54.3	kg/百万円	100.0	
5	井筒まい泉株式会社	売上高	62.8	kg/百万円	100.0	再生利用工場への定期視察、オリジナルブランド豚に再生利用した飼料使用による食品循環ループの運用実施
6	カネ美食品株式会社	売上高	64.8	kg/百万円	97.1	見込み生産(予定製造量)を精緻に行なう事により、廃棄ロスを防止。年1回以上の再生委託先の処理施設の見学会(実地確認)の実施。
7	株式会社フレッシュダイナー	売上高	65.5	kg/百万円	100.0	
8	わらべや日洋株式会社 福島工場	売上高	68.7	kg/百万円	100.0	処理の徹底
9	株式会社デリカ・アイフーズ	売上高	69.0	kg/百万円	100.0	
10	株式会社 サンヨーフーズ	売上高	69.7	kg/百万円	100.0	
11	ブンセン株式会社	売上高	74.4	kg/百万円	99.0	
12	双葉産業 株式会社	売上高	75.7	kg/百万円	100.0	食品残渣に異物が、混入されぬよう分別精度をあげる。
13	わらべや北海道株式会社	売上高	77.3	kg/百万円	100.0	食品製造工場で発生する食品残渣、廃油は2工場(札幌工場・釧路工場)とも再生利用等実施しているが、発生量そのものを減少させる為、製造管理基準を順守し廃棄ロス削減に取り組んでいます。
14	彩裕フーズ株式会社	売上高	81.3	kg/百万円	100.0	
15	戸田フーズ株式会社	売上高	84.1	kg/百万円	100.0	
16	株式会社みなと食品沖縄	売上高	88.8	kg/百万円	100.0	製造調理等における歩留りを調整して廃棄量において意識付けをさせ啓蒙活動を実施

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 すし・弁当・調理パン製造業

基準再生原単位 224kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
17	わらべや日洋株式会社	売上高	89.5	kg/百万円	99.0	
18	株式会社 デリカナカムラ	売上高	92.8	kg/百万円	100.0	見込みで生産を減らす
19	株式会社 フレッシュデポ	売上高	97.9	kg/百万円	100.0	
20	わらべや東海株式会社	売上高	102.2	kg/百万円	100.0	
21	日糧製パン株式会社	売上高	104.2	kg/百万円	100.0	・年一回の委託先への状況確認 ・啓発活動 ・月一回の外部コンサルタントからの指導及び助言
22	株式会社 川島屋	売上高	104.3	kg/百万円	100.0	
23	(株) デリカフレンズ	売上高	104.5	kg/百万円	100.0	
24	わらべや関西株式会社	売上高	112.9	kg/百万円	100.0	中間処理の工程を省略する取組み
25	株式会社盛岡デリカ	売上高	117.2	kg/百万円	97.4	廃棄物担当者に産廃処理(堆肥化)施設の現地確認を実施してもらい、リサイクルフローの確認と分別の重要性を認識していただいた。また従業員にも食品リサイクルへの理解と協力をしてもらうため、朝礼等を通じ分別の徹底(異物混入防止)を指導した。
26	フジフーズ株式会社	売上高	118.8	kg/百万円	99.2	年2回、食品廃棄物適正処理に関する研修会の開催。随時、食品廃棄物の分別指導を実施。年7回、再生利用の委託先への視察を実施。
27	株式会社武蔵野	売上高	121.6	kg/百万円	98.3	毎日発生した食品残渣の写真を撮影し、各部署に報告することでロスに対する注意喚起を図る。
28	株式会社武蔵野フーズ	売上高	126.9	kg/百万円	100.0	食品残渣発生量の毎月の集計と結果の公表により、毎月の削減意識向上を図る。
29	株式会社 デリカウェーブ	売上高	144.9	kg/百万円	100.0	日々食品廃棄量を把握・記録し、工程の見直し等を行い、発生抑制の処置を実施。
30	株式会社 群馬フレッシュフーズ	売上高	148.8	kg/百万円	100.0	委託業者の再選定。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 すし・弁当・調理パン製造業

基準再生原単位 224kg/百万円

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
31	株式会社あんでーくっく	売上高	152.6	kg/百万円	100.0	お弁当の製造数を把握し、それに応じた食材の仕入(在庫の低減)。適正量を製造し残食材をなくす
32	株式会社サンデリカ	売上高	161.2	kg/百万円	98.8	サンデリカ生産方式＝全員参加の本物の5S活動を通じ、あらゆる無駄の排除に取り組み、作りすぎや製造ミス等による食品ロスの削減に努めている。また、産業廃棄物担当者による処理施設現地確認を実施、「エコフィード」を製造する飼料化施設等を見学し、廃棄物の分別や食品リサイクルについての重要性を認識していただいた。
33	有限会社幸福の寿し本舗	売上高	179.1	kg/百万円	100.0	
34	株式会社ジャパンフレッシュ	売上高	179.1	kg/百万円	100.0	
35	株式会社 フリジポート	売上高	183.4	kg/百万円	100.0	
36	デリカウイング株式会社	売上高	192.2	kg/百万円	100.0	
37	プライムデリカ株式会社	売上高	195.3	kg/百万円	100.0	
38	オキコ株式会社	売上高	215.6	kg/百万円	100.0	取引先への買取販売移行交渉継続、発生抑制取組み(返品管理・ロス管理)及び展示会・先取組企業視察・情報収集など

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 レトルト食品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 壱番屋	売上高	3.2	kg/百万円	100.0	
2	サンミート株式会社	売上高	19.3	kg/百万円	95.6	・平成27年1月より柑橘類外皮をサイレージ化して牛の給餌として供給
3	仙台グリコ株式会社	売上高	22.6	kg/百万円	100.0	
4	フクシマフーズ株式会社	売上高	31.6	kg/百万円	100.0	
5	株式会社 中村屋	売上高	43.7	kg/百万円	100.0	
6	たいまつ食品株式会社	売上高	55.6	kg/百万円	100.0	
7	日興食品株式会社	売上高	71.4	kg/百万円	100.0	
8	コープ食品株式会社	売上高	123.8	kg/百万円	97.7	有価物として処理可能な新規処分先の検討
9	山梨罐詰株式会社	売上高	156.0	kg/百万円	100.0	
10	株式会社 Mizkan Sanmi	売上高	179.7	kg/百万円	95.0	廃棄量自体の減量化と再生利用(肥料・飼料)可能な業者を選択して取引を継続。
11	株式会社 マルハニチロ北日本	売上高	191.4	kg/百万円	100.0	
12	サンヨー缶詰株式会社	売上高	656.5	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	はごろもフーズ株式会社	売上高	1.5	kg/百万円	100.0	エコアクション22を取得して継続し、食品リサイクル、廃棄物の削減についてデータを把握、削減についての協議、計画、実行、見直しを行っている。
2	ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社	売上高	7.8	kg/百万円	100.0	
3	東洋水産株式会社	売上高	13.8	kg/百万円	99.8	ISO14001に関連した活動
4	株式会社ティエフケー	売上高	18.3	kg/百万円	95.9	
5	クノール食品株式会社	売上高	19.0	kg/百万円	95.7	再生利用率向上に向け、課題となっている廃棄物の腐敗や異物混入の対策を行い、食品循環資源を飼料化にすべく業者選定を引き続き実施中
6	サン食品 株式会社	売上高	23.3	kg/百万円	100.0	
7	ユニオン商事株式会社	売上高	27.5	kg/百万円	97.9	委託先の処理方法見学と研修を実施
8	ブンセン株式会社	売上高	30.8	kg/百万円	97.7	
9	日穀製粉株式会社	売上高	33.5	kg/百万円	100.0	
10	エヌエフフローズン株式会社	売上高	33.5	kg/百万円	100.0	
11	丸夕田中青果加工株式会社	売上高	41.5	kg/百万円	100.0	食品廃棄物発生量の全量たい肥化を継続しています。
12	太陽化学株式会社	売上高	42.7	kg/百万円	100.0	全部署に自部署で発生した食品廃棄物が再生利用出来るよう分別の周知徹底を行った。
13	佐藤食品工業株式会社	売上高	43.7	kg/百万円	100.0	動植物性残渣の100%再利用の維持の為、再生利用業者の情報収集を行っている。
14	備前化成株式会社	売上高	46.7	kg/百万円	100.0	
15	フタバ食品株式会社	売上高	55.6	kg/百万円	97.6	
16	たいまつ食品株式会社	売上高	55.9	kg/百万円	100.0	
17	森永乳業株式会社	売上高	57.4	kg/百万円	99.9	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
18	筑波乳業株式会社	売上高	57.8	kg/百万円	96.2	昨年度から生産量が伸びている中で、産廃・有価物の区分管理を細かに徹底分類し、計量記録を重視して。新規で開始されたメタン燃焼エネルギーの乾燥肥料エネルギー変換に関しては、問題ない。リサイクル法のセミナーに関する
19	芸南食品株式会社	売上高	59.2	kg/百万円	95.3	
20	渡辺食品株式会社	売上高	70.6	kg/百万円	100.0	
21	焼津水産化学工業株式会社	売上高	73.6	kg/百万円	98.2	
22	株式会社エム・ティ	売上高	76.5	kg/百万円	100.0	
23	株式会社 田中食品興業所	売上高	85.7	kg/百万円	97.4	新規食品残渣処理施設の視察や、継続して商談等を行い、処理委託の検討を行っています。
24	フジフーズ株式会社	売上高	99.9	kg/百万円	99.0	年2回、食品廃棄物適正処理に関する研修会の開催。随時、食品廃棄物の分別指導を実施。年8回、再生利用の委託先への視察を実施。
25	株式会社 シンク・フーズ	売上高	107.0	kg/百万円	100.0	
26	ヤエガキ醗酵技研株式会社	売上高	118.5	kg/百万円	100.0	
27	株式会社 日本レストランエンタプライズ	売上高	123.0	kg/百万円	95.3	
28	有限会社みどり食品	売上高	138.7	kg/百万円	100.0	
29	フジッコフーズ株式会社	売上高	159.4	kg/百万円	100.0	
30	日本水産株式会社	売上高	161.9	kg/百万円	100.0	中期経営計画で工場廃棄物のゼロエミッション化を決定しており、達成に向けて処分業者の選定などを順次実施している。また、年15回の環境委員会及び担当者会議での啓発活動を実施している。
31	株式会社アスコ	売上高	168.2	kg/百万円	100.0	製造工程の改善により、原料の廃棄率を減らす。
32	横山食品株式会社	売上高	187.5	kg/百万円	100.0	
33	株式会社 健食	売上高	188.3	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
34	フジッコワイナリー株式会社	売上高	198.6	kg/百万円	100.0	
35	株式会社 ヤマダイフーズ	売上高	227.2	kg/百万円	100.0	
36	株式会社 フレッシュデポ	売上高	227.8	kg/百万円	100.0	
37	株式会社リンガーハット	売上高	229.0	kg/百万円	100.0	
38	金印わさび株式会社	売上高	244.3	kg/百万円	100.0	
39	株式会社常磐植物化学研究所	売上高	245.1	kg/百万円	99.2	平成21年7月にエコアクション21の認証・登録を締結し、食品廃棄物削減・再生利用の活動を継続している。
40	正田食品株式会社	売上高	248.4	kg/百万円	99.7	
41	株式会社ライフフーズ	売上高	255.2	kg/百万円	100.0	
42	ヤクルトヘルスフーズ株式会社	売上高	258.7	kg/百万円	100.0	
43	株式会社 川島屋	売上高	272.2	kg/百万円	100.0	
44	株式会社 伊藤食品工業	売上高	273.2	kg/百万円	100.0	
45	アサヒビールモルト株式会社	売上高	274.6	kg/百万円	100.0	
46	株式会社 三晃	売上高	296.0	kg/百万円	100.0	
47	株式会社 太陽松食品	売上高	317.0	kg/百万円	100.0	
48	高砂フードプロダクツ株式会社	売上高	320.0	kg/百万円	100.0	
49	アクソコンニャク株式会社	売上高	328.5	kg/百万円	100.0	
50	株式会社 桐越	売上高	358.2	kg/百万円	100.0	異物混入による被害報道をうけ、社内で「食の安全」を優先するために、旧式になった既存設備の更新を優先して進めることとなった。このため、当座、新規事業への設備投資を抑制することとなったため、減量化への投資は優先順位が下がり、投資時期が未定となった。
51	株式会社 細川食品	売上高	372.3	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
52	株式会社JAフーズさが	売上高	394.6	kg/百万円	100.0	
53	三共食品株式会社	売上高	408.8	kg/百万円	99.8	
54	くにも農産加工有限公司	売上高	409.1	kg/百万円	100.0	
55	株式会社 トリイパン粉	売上高	447.5	kg/百万円	100.0	
56	有限会社 スペース・インダストリー	売上高	451.9	kg/百万円	97.5	弊社社員に再生利用の委託先の見学を実施
57	磐田ポッカ食品株式会社	売上高	490.9	kg/百万円	100.0	食品廃棄物の分別の強化。
58	株式会社 旭物産	売上高	517.8	kg/百万円	100.0	
59	株式会社おはなはん	売上高	528.4	kg/百万円	100.0	
60	株式会社フレッシュシステム	売上高	552.7	kg/百万円	100.0	製造器具の改良により歩留まり率向上、残渣の分別徹底
61	有限会社 五木屋本舗	売上高	578.9	kg/百万円	100.0	
62	株式会社 ふくれん	売上高	629.5	kg/百万円	100.0	
63	サンポー食品株式会社	売上高	681.4	kg/百万円	100.0	弊社社員に年1回再生利用委託先の見学会を実施
64	中埜総合印刷株式会社食品事業部マルサンフーズ工場	売上高	745.5	kg/百万円	100.0	
65	丸ひし株式会社	売上高	757.9	kg/百万円	100.0	前年度の取り組みの継続
66	日研フード株式会社	売上高	790.8	kg/百万円	100.0	
67	カンバク株式会社	売上高	887.7	kg/百万円	100.0	
68	株式会社 ひらた	売上高	914.9	kg/百万円	100.0	
69	サイキ食品株式会社	売上高	939.0	kg/百万円	100.0	
70	株式会社 セビア	売上高	1049.7	kg/百万円	100.0	平成19年10以降、野菜残渣100%を堆肥とし、契約農場にて土作りを行い、収穫後、工場の原料として使用しています。(食品循環継続中)

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
71	株式会社乃久知フーズ	売上高	1078.4	kg/百万円	100.0	製造過程で出た、廃棄処分する野菜を使用して商品を作るように取り組みました。
72	株式会社 丸美屋	売上高	1093.8	kg/百万円	99.8	
73	株式会社オルト	売上高	1146.2	kg/百万円	100.0	
74	株式会社 ハンシンデリカ	売上高	1292.2	kg/百万円	100.0	
75	株式会社セントラルカッティング	売上高	1442.7	kg/百万円	100.0	当社の環境方針として、生産活動で生じる廃棄物の発生抑制、再利用、リサイクル推進し、パフォーマンス指標としては「対売上1%以下」として目標管理しています。
76	株式会社大祐	売上高	1554.8	kg/百万円	95.1	
77	株式会社JAさが富士町加工食品	売上高	1556.4	kg/百万円	99.5	
78	北海道クノール食品株式会社	売上高	1718.1	kg/百万円	98.7	各工場毎に産業廃棄物処理管理マニュアル及び処理フローチェックリスト策定、定期に点検・記録する。委託処分場の現地状況調査を実施
79	有限会社マルカン	売上高	1744.6	kg/百万円	95.8	食品残渣の運搬をしてくれる業者と、肥料化してくれる業者を探し、肥料化する契約を結ぶことが出来た。
80	株式会社ドール	売上高	1897.3	kg/百万円	100.0	年1回、再生利用の委託先の見学を計画
81	有限会社蛸澤物産	売上高	2043.6	kg/百万円	100.0	
82	つがるにしきた農業協同組合	売上高	2210.0	kg/百万円	100.0	
83	アスナ株式会社	売上高	2289.3	kg/百万円	100.0	
84	丸協フードサービス株式会社	売上高	2976.8	kg/百万円	100.0	
85	イシハラフーズ株式会社	売上高	3283.1	kg/百万円	100.0	
86	株式会社 北青中央	売上高	6650.0	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の食料品製造業 他に分類されない食料品製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
87	中越酵母工業株式会社	売上高	30286.0	kg/百万円	100.0	毎月の廃棄物等の発生量の集計と、会議等における情報共有を行っている。
88	株式会社 大潟村あきたこまち生産者協会	出荷実績	105.6	kg/t	100.0	弊社社員に対し、再生利用の委託先(肥料製造業者)の工場見学を都度行っている。また、弊社と売買契約を締結している生産者に対し、再生利用で製造された当該肥料の使用を推奨している。
89	株式会社 吉野家	出荷量	89.8	kg/t	100.0	
90	アサヒフードアンドヘルスケア株式会社	製造量	67.3	kg/t	97.4	
91	小川香料株式会社	製造量	2032.5	kg/t	100.0	
92	株式会社 ヤマダフーズ	大豆使用量	180.7	kg/t	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	清涼飲料製造業 (茶、コーヒー、果汁など残さが出るもの)

基準再生原単位 429kg/t

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	アシードブリュー株式会社	製造量	5.7	kg/t	100.0	
2	宝積飲料株式会社	製造量	9.1	kg/t	100.0	
3	大東乳業株式会社	製造量	14.6	kg/t	100.0	
4	株式会社 マルハニチロ北日本	製造量	17.5	kg/t	100.0	
5	プラム食品株式会社	製造量	18.4	kg/t	100.0	弊社社員に年2回再生利用の委任先の見学を実施
6	株式会社 トライアルカンパニー	製造	19.6	kg/t	100.0	
7	沖縄森永乳業株式会社	製造量	22.9	kg/t	100.0	直接的な取組みではありませんが、H22.12月よりエコアクション21を認証受け、食品関連事業者ガイドライン2009年版に適合しておりましたが、H26.12月に取下げ致しました。新たに国際規格ISO14001の外部審査を受けて、H26.10月に認証となっております。
8	北海道保証牛乳株式会社	製造量	24.0	kg/t	100.0	年1回肥料・飼料製造の委託先の確認を実施
9	ティーエムパック株式会社	製造量	29.0	kg/t	100.0	既存取引先以外との打ち合わせを実施するなど、新規利用先を探している。
10	日本果実工業株式会社	製造量	29.8	kg/t	100.0	
11	株式会社 ホテイフーズコーポレーション	製造量	31.8	kg/t	97.0	動植物性残さは、肥料、飼料への再生利用100%を維持した。茶粕は、脱水処理をし、減量させた。
12	トーアス株式会社	製造量	32.3	kg/t	100.0	
13	ジェーシーボトリング株式会社	製造量	32.3	kg/t	100.0	
14	中央製乳株式会社	製造量	35.9	kg/t	100.0	
15	カルピス株式会社	製造数量	39.7	kg/t	100.0	
16	株式会社 西日本キャンパック	製造量	47.2	kg/t	100.0	再生利用している委託業者の作業確認のため、年1回以上工場見学を実施しております。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	清涼飲料製造業 (茶、コーヒー、果汁など残さが出るもの)

基準再生原単位 429kg/t

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
17	和歌山ノーキョー食品工業株式会社	製造量	54.7	kg/t	100.0	
18	不二家 サンヨー株式会社	製造量	74.5	kg/t	100.0	
19	株式会社ジェイエイビバレッジ佐賀	製造量	80.6	kg/t	100.0	
20	エスエスケイフーズ株式会社	生産量	81.7	kg/t	100.0	
21	丸善食品工業株式会社	製造量	83.8	kg/t	100.0	
22	AGF関東株式会社	生産量	96.8	kg/t	99.2	グループ企業間での意見交換による有価利用検討。
23	株式会社えひめ飲料	製造量	139.9	kg/t	96.3	弊社社員により再生利用の委託先の監視を実施、搾汁粕の再生利用についての検討実施
24	守山乳業株式会社	生産量	187.1	kg/t	100.0	
25	青森県農村工業農業協同組合連合会	製造数量	265.1	kg/t	100.0	
26	余市町農業協同組合	製造量	381.9	kg/t	100.0	
27	株式会社メセナ食彩センター	製造量	423.7	kg/t	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	清涼飲料製造業 清涼飲料製造業(その他)

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 明治	売上高	9.5	kg/百万円	98.6	研修会を開催し、その中で、日本全体で廃棄される食品廃棄物等の発生状況を示し、当社でもこの状況を改善に寄与するために、工夫していく必要性を理解させた。
2	株式会社 ヤクルト本社	売上高	15.2	kg/百万円	98.1	
3	大関株式会社	売上高	27.3	kg/百万円	100.0	ISO14000を取得し環境管理に努めており、社員による毎月1回環境管理委員会の会議を実施しています。
4	安曇野食品工房株式会社	売上高	74.4	kg/百万円	100.0	
5	カルピス株式会社	製造数量	1.7	kg/t	100.0	
6	合名会社 新里酒造	製造数量	124.1	kg/kl	100.0	
7	サッポロビール株式会社	製造数量	200.3	kg/kl	100.0	
8	株式会社ミヤトウ野草研究所	製造数量	436.0	kg/kl	95.0	
9	大塚製薬株式会社	製造量	1.0	kg/t	100.0	社員において、再生利用促進に関する教育・啓蒙活動等を実施。再生利用可能な業者への委託変更。
10	ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社	製造量	3.4	kg/t	97.5	
11	日清ヨーク株式会社	製造量	4.4	kg/t	100.0	
12	トーラク株式会社	製造量	27.9	kg/t	100.0	①月1回の社内会議にて各種廃棄物の発生状況の報告を通じて発生抑制の検討を実施

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	酒類製造業 果実酒製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	サッポロワイン株式会社	製造量	14.7	kg/kl	100.0	特記なし(ISO14001の取り組みにより廃棄物分別教育、産業廃棄物処理委託先の現地視察等を実施)
2	木内酒造合資会社	製造数量	166.7	kg/kl	100.0	
3	本坊酒造株式会社	製造数量	171.9	kg/kl	100.0	
4	北海道ワイン株式会社	製造量	231.6	kg/kl	100.0	
5	三和酒類株式会社	製造数量	274.1	kg/kl	100.0	
6	ニッカウヰスキー株式会社	製造数量	346.2	kg/kl	100.0	
7	フジッコワイナリー株式会社	製造量	515.9	kg/t	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	酒類製造業 ビール類製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	アサヒビール株式会社	製造数量	74.0	kg/kl	100.0	産業廃棄物については、年1回処分場の現地視察を実施し、厳正に処理されているかを確認している。
2	麒麟麦酒株式会社	製造数量	93.3	kg/kl	98.4	
3	サントリービール株式会社	製造数量	96.0	kg/kl	100.0	
4	サントリースピリッツ株式会社	製造数量	105.9	kg/kl	99.9	
5	サッポロビール株式会社	製造数量	154.1	kg/kl	99.9	
6	黄桜株式会社	製造数量	190.2	kg/kl	100.0	
7	北海道ワイン株式会社	製造量	197.0	kg/kl	100.0	
8	軽井沢ブルワリー株式会社	製造数量	211.8	kg/kl	100.0	
9	霧島酒造株式会社	製造数量	234.2	kg/kl	100.0	自社処理により焼酎粕、米・芋くずをメタン発酵処理し、発生したメタンガスを焼酎生産工程のエネルギー源として利用し、それでも余っているガスについては、発電し売電しており、循環資源として活用している。また、乾燥設備において化石燃料を利用せず、発生したメタンガスを利用し、焼酎粕脱水ケーキを乾燥させ、家畜飼料の原料を製造している。
10	木内酒造合資会社	製造数量	251.8	kg/kl	100.0	
11	米久株式会社	製造数量	266.2	kg/kl	100.0	
12	御殿場高原ビール株式会社	製造数量	292.8	kg/kl	100.0	
13	ヘリオス酒造株式会社	製造数量	298.4	kg/kl	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	酒類製造業 清酒製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	三和酒類株式会社	製造数量	2.6	kg/kl	100.0	
2	大関株式会社	製造数量	6.2	kg/kl	100.0	ISO14000を取得し環境管理に努めており、社員による毎月1回環境管理委員会の会議を実施しています。
3	株式会社 いそのさわ	製造数量	10.7	kg/kl	100.0	
4	月桂冠株式会社	製造数量	13.1	kg/kl	100.0	
5	黄桜株式会社	製造数量	41.4	kg/kl	100.0	
6	白牡丹酒造株式会社	製造数量	82.7	kg/kl	100.0	
7	福德長酒類株式会社	製造数量	91.1	kg/kl	96.2	
8	木内酒造合資会社	製造数量	109.7	kg/kl	100.0	
9	日本盛株式会社	製造数量	461.9	kg/kl	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	酒類製造業 単式蒸留焼酎製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	菊正宗酒造株式会社	製造数量	194.0	kg/kl	99.7	市場より回収し廃棄する酒類は、熱回収業者に引き渡しているが、製造・販売計画を綿密に行い、発生量抑制を継続した。尚、当年度より廃棄酒全量を循環型社会に貢献する事業者に変更した。
2	木内酒造合資会社	製造数量	282.1	kg/kl	100.0	
3	高岡醸造株式会社	製造数量	792.5	kg/kl	100.0	
4	徳田酒造株式会社	製造数量	918.3	kg/kl	100.0	
5	八鹿酒造 株式会社	製造数量	927.3	kg/kl	100.0	
6	福德長酒類株式会社	製造数量	974.3	kg/kl	99.3	
7	町田酒造株式会社	製造数量	1061.3	kg/kl	100.0	
8	ぶんご銘醸株式会社	製造数量	1070.4	kg/kl	100.0	
9	株式会社 都城酒造	製造数量	1096.2	kg/kl	100.0	
10	有限会社 今帰仁酒造	製造量	1137.6	kg/kl	100.0	
11	老松酒造株式会社	製造数量	1183.5	kg/kl	96.6	
12	株式会社 奄美大島にしかわ酒造	製造数量	1215.2	kg/kl	100.0	
13	大島食糧株式会社	製造数量	1225.4	kg/kl	100.0	
14	株式会社 いそのさわ	製造数量	1322.5	kg/kl	100.0	
15	神楽酒造株式会社	製造数量(25%換算)	1347.8	kg/kl	100.0	
16	深野酒造株式会社	製造数量	1421.1	kg/kl	100.0	
17	桜うづまき酒造株式会社	製造数量	1518.1	kg/kl	100.0	
18	大隅酒造株式会社	製造数量	1573.4	kg/kl	100.0	
19	櫻乃峰酒造有限会社	製造数量	1587.5	kg/kl	100.0	
20	西平酒造株式会社	製造数量	1589.5	kg/kl	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	酒類製造業 単式蒸留焼酎製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
21	合名会社 新里酒造	製造数量	1590.2	kg/kl	100.0	
22	新納酒造株式会社	製成数量	1603.2	kg/kl	100.0	
23	大島酒造株式会社	製造数量	1628.6	kg/kl	100.0	
24	喜界島酒造株式会社	製造数量	1640.4	kg/kl	100.0	
25	オガタマ酒造株式会社	製造数量	1716.7	kg/kl	100.0	
26	二階堂酒造有限会社	製造数量	1759.9	kg/kl	100.0	
27	ヘリオス酒造株式会社	製造数量	1784.3	kg/kl	100.0	
28	常楽酒造 株式会社	製造数量	1789.9	kg/kl	100.0	
29	井上酒造株式会社	製造数量	1792.5	kg/kl	100.0	年一回、委託先工場を訪問し、意見交換、工場見学。
30	株式会社 井上酒造	製造数量	1905.8	kg/kl	100.0	
31	小正醸造株式会社	製造数量	1920.1	kg/kl	100.0	平成16年にISO14001取得。月一回行うISO委員会で都度勉強会を実施。また食品廃棄物(仕込み後の梅実)を有価物として、再利用促進。
32	大山酒造合名会社	製造量	1944.8	kg/kl	100.0	
33	日當山醸造株式会社	製造数量	1946.6	kg/kl	100.0	
34	本坊酒造株式会社	製造数量	1948.9	kg/kl	100.0	
35	知覧醸造株式会社	製造量	1958.0	kg/kl	100.0	
36	山元酒造株式会社	製造数量	1979.8	kg/kl	100.0	
37	合資会社弥生焼酎醸造所	製造数量	2018.6	kg/kl	100.0	
38	田村合名会社	製造数量	2024.1	kg/kl	100.0	
39	株式会社 霧島町蒸留所	製造数量(25度換算)	2042.0	kg/kl	100.0	
40	相良酒造株式会社	製造数量	2089.0	kg/kl	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	酒類製造業 単式蒸留焼酎製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
41	合名会社 田嘉里酒造所	製造数量	2104.3	kg/kl	100.0	
42	杉本酒造合資会社	製造数量	2115.9	kg/kl	100.0	
43	有限会社 大山甚七商店	製造数量	2141.8	kg/kl	100.0	
44	村尾酒造 合資会社	製造数量	2144.2	kg/kl	100.0	
45	大海酒造株式会社	製造数量	2167.3	kg/kl	100.0	
46	株式会社 楽丸酒造	製造数量	2175.9	kg/kl	100.0	
47	霧島酒造株式会社	製造数量	2184.0	kg/kl	100.0	自社処理により焼酎粕、米・芋くずをメタン発酵処理し、発生したメタンガスを焼酎生産工程のエネルギー源として利用し、それでも余っているガスについては、発電し売電しており、循環資源として活用している。また、乾燥設備において化石燃料を利用せず、発生したメタンガスを利用し、焼酎粕脱水ケーキを乾燥させ、家畜飼料の原料を製造している。
48	明利酒類株式会社	製造数量	2244.4	kg/kl	100.0	
49	吉永酒造有限会社	製造数量	2247.8	kg/kl	96.5	
50	有限会社神川酒造	製造量	2257.9	kg/kl	100.0	
51	朝日酒造株式会社	製造数量	2276.6	kg/kl	100.0	
52	岩川醸造株式会社	製造数量	2280.4	kg/kl	100.0	
53	有限会社常德屋酒造場	製造数量	2313.5	kg/kl	100.0	運搬車両等への立ち会い。
54	高良酒造有限会社	製造数量	2328.3	kg/kl	100.0	
55	大口酒造株式会社	製造数量	2332.2	kg/kl	100.0	
56	有村酒造株式会社	製造数量	2362.5	kg/kl	100.0	
57	研醸株式会社	製造数量	2393.9	kg/kl	100.0	
58	吹上焼酎株式会社	製造数量	2463.3	kg/kl	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	酒類製造業 単式蒸留焼酎製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
59	房の露株式会社	製造数量	2485.8	kg/kl	100.0	
60	寿海酒造株式会社	製造数量	2541.9	kg/kl	95.2	
61	太久保酒造株式会社	製造数量	2650.0	kg/kl	100.0	
62	櫻の郷酒造株式会社	製造量	2679.7	kg/kl	100.0	年1回、委託先の工場を見学する
63	明石酒造 株式会社	製造数量	2746.8	kg/kl	100.0	
64	有限会社 佐多宗二商店	製造数量	2754.2	kg/kl	100.0	
65	大石酒造株式会社	製造量	2760.5	kg/kl	100.0	
66	指宿酒造株式会社	製造数量	2848.7	kg/kl	100.0	
67	株式会社 堤酒造	製造数量	3200.3	kg/kl	100.0	
68	錦灘酒造株式会社	製造数量	3384.3	kg/kl	100.0	焼酎廃液が再生利用時に腐敗し利用価値を損なわぬよう、現場を視察、注意喚起する。飼料を与えた社畜の経過観察を行うことにより、より付加価値の高い飼料をつくるための研究を行う。
69	四ッ谷酒造有限会社	製造数量	3600.0	kg/kl	100.0	弊社社員が運搬車に焼酎蒸留かすを搬入する際、毎回立ち会う。養豚場見学及びヒアリングを実施する。
70	軸屋酒造株式会社	製造数量	3850.2	kg/kl	100.0	
71	ニッカウヰスキー株式会社	製造数量	4768.7	kg/kl	99.4	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	酒類製造業 蒸留酒・混成酒製造業(単式蒸留焼酎製造業を除く)

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	和歌山ノーキョー食品工業株式会社	製造数量	1.31675	kg/kl	100.0	
2	流山キッコーマン株式会社	製造量	13.05328	kg/kl	100.0	
3	八鹿酒造 株式会社	製造数量	14.28571	kg/kl	100.0	
4	小正醸造株式会社	製造数量	14.41678	kg/kl	100.0	平成16年にISO14001取得。月一回行うISO委員会で都度勉強会を実施。また食品廃棄物(仕込み後の梅実)を有価物として、再利用促進。
5	菊正宗酒造株式会社	製造数量	32.21809	kg/kl	97.0	市場より回収し廃棄する酒類は、熱回収業者に引き渡しているが、製造・販売計画を綿密に行い、発生量抑制を継続した。尚、当年度より廃棄酒全量を循環型社会に貢献する事業者に変更した。
6	プラム食品株式会社	製造数量	45.23181	kg/kl	100.0	弊社社員に年3回再生利用の委任先の見学を実施
7	サッポロビール株式会社	製造数量	92.20948	kg/kl	100.0	
8	サントリースピリッツ株式会社	製造数量	97.54660	kg/kl	99.1	
9	木内酒造合資会社	製造数量	114.28571	kg/kl	100.0	
10	ニッカウヰスキー株式会社	製造数量	224.18990	kg/kl	99.4	
11	有限会社 佐多宗二商店	製造数量	458.71560	kg/kl	100.0	
12	サンブレイン株式会社	製造数量	1807.41813	kg/kl	95.0	年間教育計画に沿って、従業員へ6回/年以上実施している。
13	霧島酒造株式会社	製造数量	2181.48148	kg/kl	100.0	自社処理により焼酎粕、米・芋くずをメタン発酵処理し、発生したメタンガスを焼酎生産工程のエネルギー源として利用し、それでも余っているガスについては、発電し売電しており、循環資源として活用している。また、乾燥設備において化石燃料を利用せず、発生したメタンガスを利用し、焼酎粕脱水ケーキを乾燥させ、家畜飼料の原料を製造している。
14	キリンディスティラリー株式会社	製造量(純Alc. 換算)	2689.81831	kg/kl	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	茶・コーヒー製造業(清涼飲料を除く) 製茶業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	AGF 鈴鹿株式会社	製造量	3523.5	kg/t	95.4	1回/年、再生利用委託先の視察を実施 2回/年、社員への再生利用や分別に関する教育を実施

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	茶・コーヒー製造業(清涼飲料を除く) コーヒー製造業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 95%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社ドトールコーヒー	製造量	25.4	kg/t	100.0	
2	AGF鈴鹿株式会社	製造量	852.8	kg/t	97.0	1回/年、再生利用委託先の視察を実施 3回/年、社員への再生利用や分別に関する教育を実施